

平成 20 年 度

秋田県病院事業会計決算審査意見書

秋 田 県 監 査 委 員

監委 ——— 382
平成21年9月2日

秋田県知事 佐竹敬久様

秋田県監査委員 鶴田有司
秋田県監査委員 樽川隆
秋田県監査委員 大和顯治
秋田県監査委員 阿部博昭

平成20年度秋田県病院事業会計決算審査
意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき審査に付された
平成20年度秋田県病院事業会計決算について審査した結果は、
次のとおりです。

目 次

第1	審査の方法	-----	1
第2	審査の結果及び意見	-----	1
第3	決算の概要	-----	4
病院事業会計			
1	事業の概況	-----	4
2	予算及び決算の状況	-----	7
3	経営成績（損益計算書）	-----	8
4	剰余金計算書	-----	10
5	財政状態（貸借対照表）	-----	10
6	病院事業会計の廃止及び地方独立行政 法人秋田県立病院機構への財産の引き継ぎ	-----	11
（参考資料）			
1	比較損益計算書	-----	12
2	比較貸借対照表	-----	13
3	経営分析表	-----	14
〔脳血管研究センター〕			
1	事業の概況	-----	15
2	予算及び決算の状況	-----	17
3	経営成績（損益計算書）	-----	18
4	剰余金計算書	-----	20
5	財政状態（貸借対照表）	-----	20
6	経営状況の全国比較	-----	21
7	病院事業会計の廃止及び地方独立行政 法人秋田県立病院機構への財産の引き継ぎ	-----	23
（参考資料）			
1	比較損益計算書	-----	24
2	比較貸借対照表	-----	25
3	経営分析表	-----	26
〔リハビリテーション・精神医療センター〕			
1	事業の概況	-----	27
2	予算及び決算の状況	-----	29
3	経営成績（損益計算書）	-----	30
4	剰余金計算書	-----	31
5	財政状態（貸借対照表）	-----	31
6	経営状況の全国比較	-----	32
7	病院事業会計の廃止及び地方独立行政 法人秋田県立病院機構への財産の引き継ぎ	-----	34

(参 考 資 料)		
1	比 較 損 益 計 算 書	3 5
2	比 較 貸 借 対 照 表	3 6
3	経 営 分 析 表	3 7

(注)金額(千円、万円)については、単位未満を端数処理しているため、合計と一致しない
場合がある。

平成20年度秋田県病院事業会計決算審査意見書

第1 審査の方法

平成20年度病院事業会計（脳血管研究センター及びリハビリテーション・精神医療センター）の決算審査に当たっては、事業が経済性や公共性に配慮して運営されているか、決算書類が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかなどについて、決算書類及び附属書類を調査し、関係者の説明を求め、計数の分析を行うとともに、定期監査と例月出納検査の結果も参考にした。

第2 審査の結果及び意見

1 決算書類及び事業運営について

審査に付された決算書類は、その調製手続及び計数に誤りがなく、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示していることを確認した。

また、事業の運営については、予算執行の一部に改善を要する事項があったものの、総じて経済性や公共性に配慮して行われていると認められた。

なお、脳血管研究センター及びリハビリテーション・精神医療センターは、平成21年4月、地方独立行政法人秋田県立病院機構へ移行し、両病院の資産とそれに対応する負債と資本は、すべて当病院機構に引き継がれている。

2 経営状況について

(1) 経営成績について

平成20年度の経営成績は、収益総額74億7,041万円、費用総額75億3,342万円で、差引き6,301万円の純損失となっており、損失額は減少したものの3年連続して赤字となった。

これは、一般会計からの補助金が前年度と比較して3億3,506万円減少する中、リハビリ医療の拡充等により医業収益が3億5,725万円増加したが、医療技術員の増員や早期退職者の退職金等により人件費が6,528万円増加したことなどによる。

(2) 財政状態について

平成20年度末の財政状態は、資産総額186億4,556万円、負債総額5億219万円、資本総額181億4,336万円となっている。

前年度末に比較して、資産総額が11億3,044万円(5.7%)の減、負債総額が4億4,028万円(46.7%)の減となっており、資本総額では6億9,016万円(3.7%)減少している。

資本総額の減少は、企業債の一部償還により借入資本金の残高が7億3,013万円減少したこと及び欠損金が新たに6,301万円生じたことによるものである。

剰余金は、3億5,492万円と前年度末に比べ3,997万円増加しており、財政基盤の安定性を表す自己資本構成比率は31.4%で、前年度に比べて2.0ポイント上昇しており、財政基盤の安定性はやや好転している。

また、流動資産は39億3,458万円、流動負債は5億219万円で、正味運転資本は34億3,239万円と、前年度末より1億6,091万円(4.5%)減少しているが、支払能力を表す流動比率は100%を大きく超えており、財務の安全性は保たれている。

3 改善を要する事項

次のとおり改善を要する事項があったので、今後の地方独立行政法人秋田県立病院機構の事業運営において留意されたい。

両病院の医業未収金については、新規発生額が減少しているものの、依然として多額であることから、その解消に向けて、未納者の経済状態の把握を徹底し、より実効性のある債権回収策を講ずるとともに、新たな未収金を発生させないよう努めていくこと。

4 要望事項

病院経営の改善とリハビリ医療の充実を図るため、脳血管研究センターにおける回復期リハビリ病棟の開設、リハビリテーション・精神医療センターでの休日を含む毎日訓練の実施により医業収益が増加し、純損失も前年度よりは減少した。

しかしながら 3 年連続の赤字となり、累積欠損金も多額となっており、依然として厳しい経営状況にある。

両病院を引き継いだ地方独立行政法人秋田県立病院機構においては、自律的かつ機動的な運営による経営改革を進め、経常収支比率を改善し、運営費交付金の抑制に資するなど、法人の「中期目標」を達成するよう要望する。

第3 決算の概要

病院事業会計

1 事業の概況

平成20年度病院事業会計は、脳血管研究センター（7診療科、132床）及びリハビリテーション・精神医療センター（4診療科、300床）の2事業で構成されている。稼働病床数は、脳血管研究センターが132床、リハビリテーション・精神医療センターが300床の計432床となっている。両病院を合わせた事業の概況は、次のとおりである。

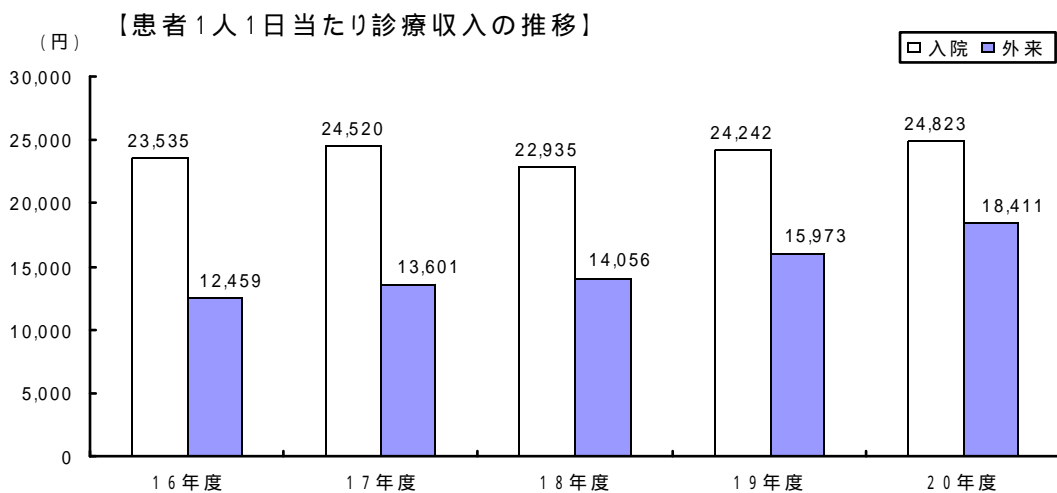
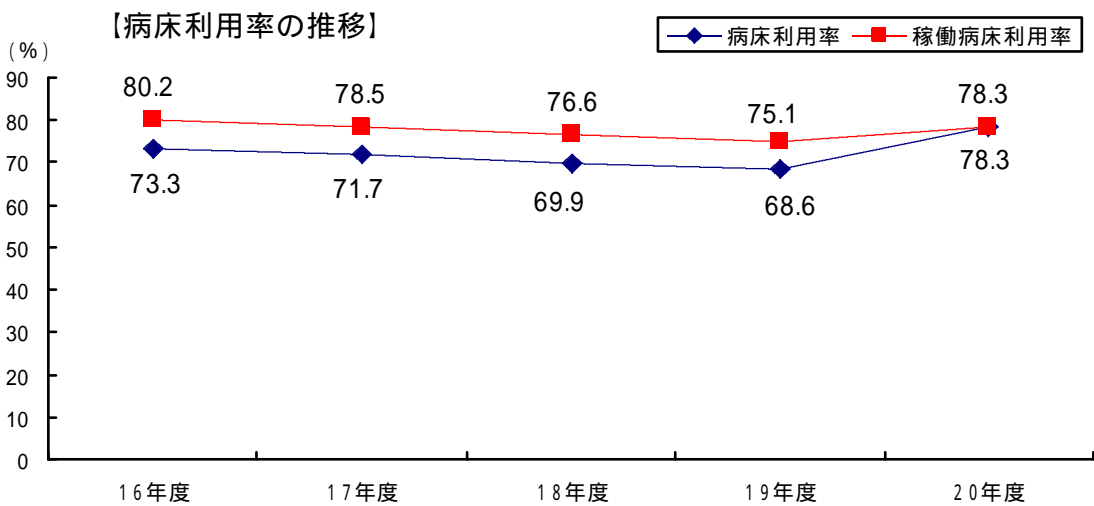
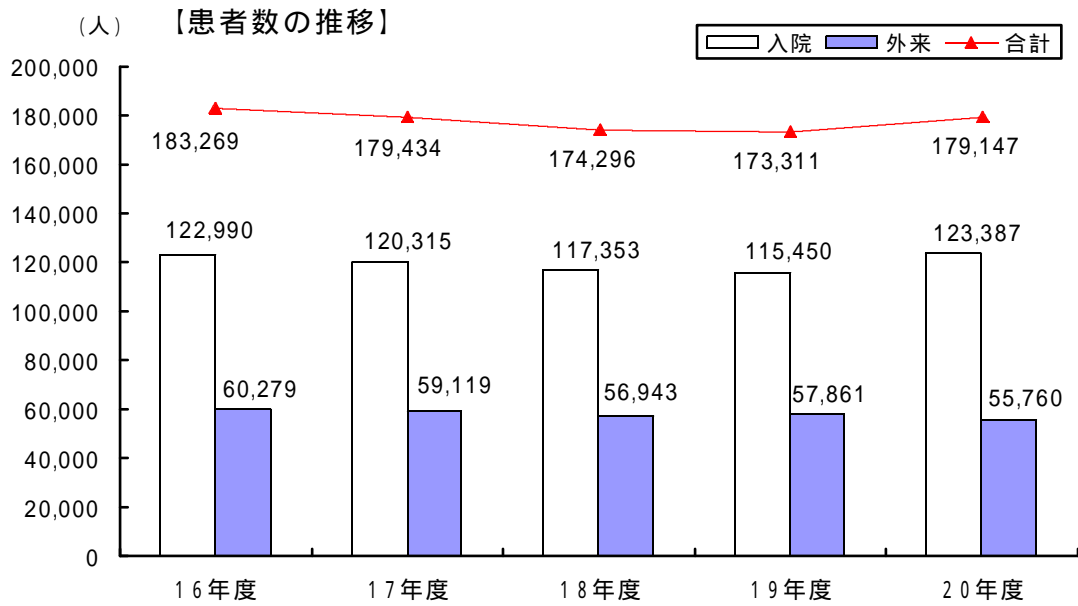
(1) 患者の利用状況等

平成20年度患者数は、入院患者が123,387人、外来患者が55,760人で、全体では179,147人となっている。前年度に比較し入院患者が7,937人（6.9%）の増加、外来患者が2,101人（3.6%）の減少で、全体では5,836人（3.4%）増加している。

病床利用率は78.3%で、前年度に比較し9.7ポイント増加している。

患者1人1日当たり診療収入は、入院が24,823円、外来が18,411円で、前年度に比較し入院で581円（2.4%）増加、外来で2,438円（15.3%）増加している。

区 分	単位	平成20年度	平成19年度	対前年度比較	
		(A)	(B)	(A) - (B)	(A)/(B)(%)
病 床 数	床	432	460	28	93.9
うち稼働病床数	床	432	420	12	102.9
患者延数	人	179,147	173,311	5,836	103.4
	入院 人	123,387	115,450	7,937	106.9
	外来 人	55,760	57,861	2,101	96.4
1日平均患者数	入院 人	338.0	315.4	22.6	107.2
	外来 人	229.4	236.2	6.8	97.1
外来/入院患者比率	%	45.2	50.1	4.9	90.2
病 床 利 用 率	%	78.3	68.6	9.7	114.1
稼働病床利用率	%	78.3	75.1	3.2	104.3
患者1人1日 当たり診療収入	入院 円	24,823	24,242	581	102.4
	外来 円	18,411	15,973	2,438	115.3



(2) 医療研究の状況

脳血管研究センターにおいては、県民医療の向上に資するため、脳血管障害の予防・治療・機能回復に関する研究などを進めており、その成果を各種の学会、論文を通して発表するとともに、当センターの患者の検査や治療に反映させている。

(単位：件)

区 分	論文発表	研究発表
平成20年度	52	171
平成19年度	40	153

(3) 医療機器等の整備状況

平成20年度は、ガンマナイフ線源や電子カルテサーバー、ホルター心電図解析装置、などを導入している。

また、病棟エレベーターの改修工事を施工している。

リハビリテーション・精神医療センターにおいては、より高度な治療を行うために脳神経データネットワークシステムの導入や人工呼吸器等を更新している。

(単位：円)

区 分	前年度末現在額	当年度増加額	当年度減少額	当年度末現在額
医療機器	1,537,813,969	241,318,429	289,829,643	1,489,302,755
看護用備品	32,010,788	6,189,200	4,759,281	33,440,707
計	1,569,824,757	247,507,629	294,588,924	1,522,743,462

(4) 職員の配置状況

平成20年度末の定数内職員数は468名で、前年度より39名の増加となっているが、これは脳血管研究センターで21名、リハビリテーション・精神医療センターで18名、それぞれ増加したことによるものである。

(単位：人、%)

区 分	平成20年度 (A)	平成19年度 (B)	対前年度比較		
			(A) - (B)	(A) / (B)	
職 種 別	医 師	36(11)	37(12)	1(1)	97.3
	医療技術員	115	82	33	140.2
	看護職員	278	271	7	102.6
	事務職員	34	34	0	100.0
	その他職員	5(61)	5(57)	0(4)	100.0
計	468(72)	429(69)	39(3)	109.1	

()は非常勤職員及び臨時的任用職員(職種は医師以外はその他職員としている。)で外数、比率は定数内職員のみでの比較である。

2 予算及び決算の状況

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

事業収益は、予算額74億9,006万円に対し、決算額74億7,772万円で、1,234万円の減少となっている。

減少の内訳は、脳血管研究センターが55万円の増、リハビリテーション・精神医療センターが1,289万円の減となっている。

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (仮受消費税)
	円	円	%	円	円
1 款 脳血管研究センター-事業収益	3,695,602,000	3,696,148,473	100.0	546,473	6,075,193
1 項 医 業 収 益	2,260,435,000	2,260,399,404	100.0	35,596	5,664,035
2 項 医 業 外 収 益	1,435,167,000	1,435,749,069	100.0	582,069	411,158
2 款 リハビリテーション・精神医療センター-事業収益	3,794,460,000	3,781,573,155	99.7	12,886,845	1,237,501
1 項 医 業 収 益	1,979,057,000	1,966,593,153	99.4	12,463,847	885,774
2 項 医 業 外 収 益	1,815,403,000	1,814,980,002	100.0	422,998	351,727
合 計	7,490,062,000	7,477,721,628	99.8	12,340,372	7,312,694

イ 支出

事業費用は、予算額76億2,585万円に対し、決算額74億8,344万円で、1億4,241万円の不用額となっている。

不用額の内訳は、脳血管研究センター1億2,537万円、リハビリテーション・精神医療センター1,704万円である。

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	不 用 額	備 考 (仮払消費税)
	円	円	%	円	円
1 款 脳血管研究センター-事業費用	3,691,631,000	3,566,258,775	96.6	125,372,225	32,904,187
1 項 医 業 費 用	3,644,675,000	3,523,803,911	96.7	120,871,089	32,877,275
2 項 医 業 外 費 用	44,956,000	42,454,864	94.4	2,501,136	26,912
3 項 予 備 費	2,000,000	0	0.0	2,000,000	
2 款 リハビリテーション・精神医療センター-事業費用	3,934,219,000	3,917,185,890	99.6	17,033,110	39,350,047
1 項 医 業 費 用	3,610,033,000	3,593,067,050	99.5	16,965,950	39,350,047
2 項 医 業 外 費 用	324,186,000	324,118,840	100.0	67,160	
合 計	7,625,850,000	7,483,444,665	98.1	142,405,335	72,254,234

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

資本的収入は、予算額2億8,670万円に対し、決算額2億5,190万円で、3,480万円の減少となっている。

イ 支出

資本的支出は、予算額13億4,018万円に対し、決算額12億9,563万円で、4,455万円の不用額となっている。

不用額の4,455万円は、脳血管研究センターの建設改良費などである。

(資本的収入)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
1 款 脳血管研究セ タ-資本的収入	円 286,700,000	円 251,900,000	% 87.9	円 34,800,000	
1 項 企 業 債	286,700,000	251,900,000	87.9	34,800,000	

(資本的支出)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	不 用 額	備 考 (仮払消費税)
1 款 脳血管研究セ タ-資本的支出	円 858,327,000	円 813,780,604	% 94.8	円 44,546,396	円 12,147,295
1 項 建 設 改 良 費	301,000,000	256,453,841	85.2	44,546,159	12,147,295
2 項 企 業 債 償 還 金	557,327,000	557,326,763	100.0	237	
2 款 リハビリテーション・精 神医療セ タ- 資本的支出	481,855,000	481,853,242	100.0	1,758	2,709,143
1 項 建 設 改 良 費	57,155,000	57,154,025	100.0	975	2,709,143
2 項 企 業 債 償 還 金	424,700,000	424,699,217	100.0	783	
合 計	1,340,182,000	1,295,633,846	96.7	44,548,154	14,856,438

資本的収入額が資本的支出額に不足する額10億4,373万円は、過年度分損益勘定留保資金9億6,637万円、当年度分損益勘定留保資金7,736万円で補っている。

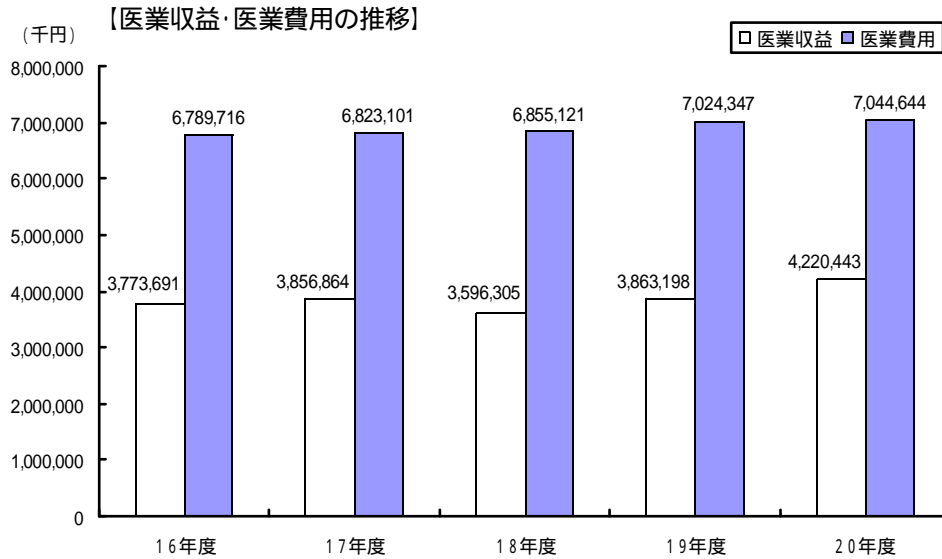
3 経営成績(損益計算書)

平成20年度の医業収益は、42億2,044万円、医業費用は70億4,464万円で差引き28億2,420万円の医業損失となっている。

医業収益は、リハビリ医療の拡充等により入院収益及び外来収益が前年度に比較して、それぞれ2億6,404万円、1億240万円増加したことから、医業収益全体で3億5,725万円増加している。また、医業費用は、医療技術員の増員や早期退職者の退職金等により人件費が6,528

万円増加し、全体で前年度より2,030万円増加している。

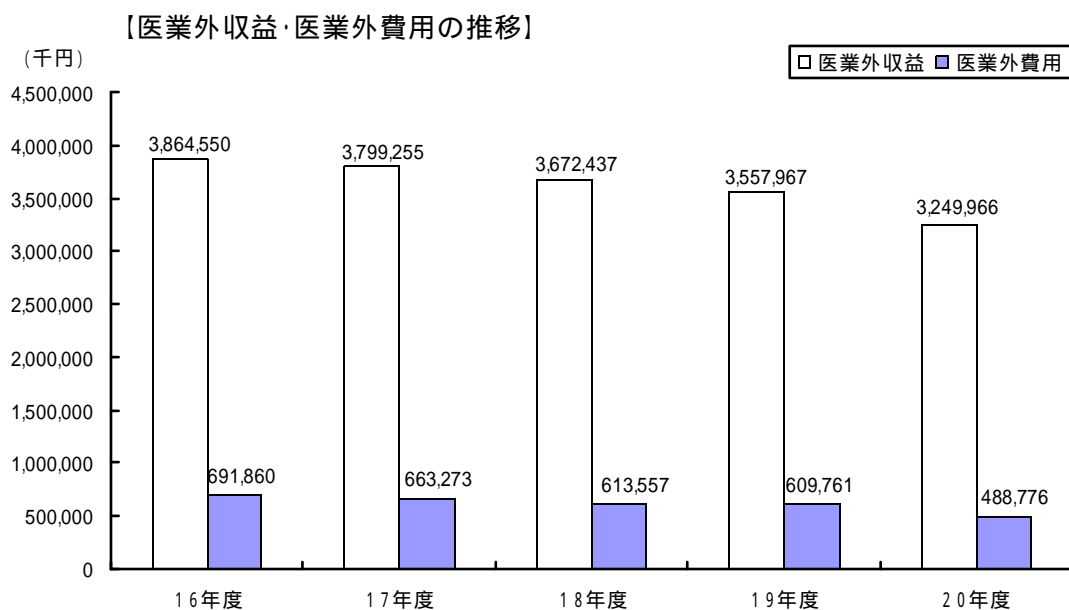
この結果、引き続き医業損失を計上しているが、前年度に比べると3億3,695万円減少している。

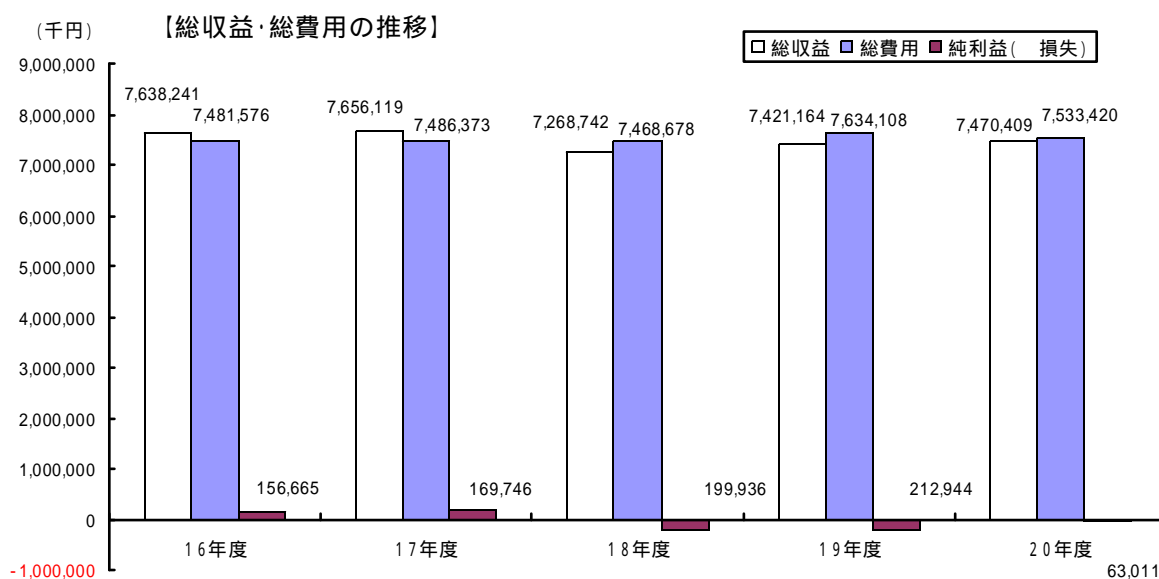


医業外収益は、総額32億4,997万円のうち、他会計補助金が30億8,025万円で、前年度に比較して3億3,506万円減少したことにより、総額で3億800万円減少している。

また、医業外費用は、総額4億8,878万円のうち、企業債利息が3億2,000万円で、前年度に比較して1億3,271万円減少したことにより、総額で1億2,099万円減少している。

この結果、当年度純損失は6,301万円となり、前年度に引き続き赤字となっている。





4 剰余金計算書

(1) 利益剰余金 (欠損金)

平成20年度未処理欠損金は、前年度繰越欠損金4億1,288万円に当年度純損失6,301万円を加えた4億7,589万円である。

(2) 資本剰余金

当年度の資本剰余金は、受贈財産評価額1億3,651万円に、補助金4,078万円、寄附金2,506万円、その他資本剰余金6億2,846万円を加えた8億3,081万円である。

5 財政状態 (貸借対照表)

(1) 資産

資産の部の総額は186億4,556万円で、前年度末に比較し、11億3,044万円(5.7%)の減少となっている。

これは現金・預金が6億5,147万円減少したことや、建物などの減価償却等により固定資産が全体として5億2,925万円減少したことによるものである。

また、未収金の内訳は、医業未収金6億9,639万円(診療報酬請求分等)のほか、医業外未収金が337万円となっている。未収金の大半を占める医業未収金は前年度と比較して期限未到来の診療報酬請求分金額が大きかったことなどにより4,863万円(7.5%)増加している。

なお、資産の内訳は、固定資産147億1,098万円、流動資産39億3,458万円である。

(2) 負債

負債の部の総額は5億219万円で、前年度に比較し4億4,028万円(46.7%)の減少となっている。

負債の減少は、未払金が4億2,614万円(49.7%)減少したことなどによるものである。
負債の内訳は、全額が流動負債である。

(3) 資本

資本の部の総額は181億4,336万円で、前年度末に比較し6億9,016万円(3.7%)の減少となっている。

資本の部の減少は、企業債の償還によって借入資本金が7億3,013万円減少したことによるものである。

資本の内訳は、資本金177億8,844万円、剰余金3億5,492万円である。

(4) 正味運転資本

平成20年度末の正味運転資本34億3,239万円は、前年度末より1億6,091万円減少している。

正味運転資本の減少は、資金の源泉となる企業債の発行2億5,190万円、減価償却費9億1,489万円、受贈財産評価額の増加1億298万円、固定資産除却費1,608万円の合計12億8,585万円が、資金の運用である企業債償還金9億8,202万円と固定資産の増加4億173万円及び当期純損失6,301万円の合計14億4,676万円を下回ったことによるものである。

(単位：円)

運 用		源 泉	
企業債償還金	982,025,980	企業債の発行	251,900,000
固定資産の増加	401,727,432	減価償却費	914,895,691
当期純損失	63,010,700	受贈財産評価額	102,976,004
		固定資産除却費	16,085,068
		正味運転資本減少額	160,907,349
合 計	1,446,764,112	合 計	1,446,764,112

6 病院事業会計の廃止及び地方独立行政法人秋田県立病院機構への財産の引き継ぎ

病院事業会計は平成20年度をもって廃止され、事業会計終了時点における保有財産(固定資産147億1,098万円、流動資産39億3,458万円)とそれに対応する負債5億219万円と資本181億4,336万円については、すべて地方独立行政法人秋田県立病院機構へ引き継がれている。

病 院 事 業 会 計
参 考 資 料

1 比較損益計算書

区 分 科 目	平成20年度		平成19年度		対前年度比較	
	金 額 (a)	対医業 収益比	金 額 (b)	対医業 収益比	(a)-(b)	(a)-(b) (b)
	円	%	円	%	円	%
1 医 業 収 益 (A)	4,220,442,748	100.0	3,863,197,739	100.0	357,245,009	9.2
(1) 入 院 収 益	3,062,800,702	72.6	2,798,763,069	72.4	264,037,633	9.4
(2) 外 来 収 益	1,026,614,886	24.3	924,212,438	23.9	102,402,448	11.1
(3) そ の 他 医 業 収 益	131,027,160	3.1	140,222,232	3.6	9,195,072	6.6
2 医 業 費 用 (B)	7,044,643,639	166.9	7,024,346,656	181.8	20,296,983	0.3
(1) 給 与 費	3,859,654,959	91.5	3,794,379,028	98.2	65,275,931	1.7
(2) 材 料 費	896,393,494	21.2	894,986,111	23.2	1,407,383	0.2
(3) 経 費	1,261,407,600	29.9	1,287,937,704	33.3	26,530,104	2.1
(4) 減 価 償 却 費	914,895,691	21.7	933,242,862	24.2	18,347,171	2.0
(5) 資 産 減 耗 費	16,689,745	0.4	12,679,667	0.3	4,010,078	31.6
(6) 研 究 研 修 費	95,602,150	2.3	101,121,284	2.6	5,519,134	5.5
医 業 利 益 (損 失) (A) - (B) = (C)	2,824,200,891	66.9	3,161,148,917	81.8	336,948,026	10.7
3 医 業 外 収 益 (D)	3,249,966,186	77.0	3,557,966,729	92.1	308,000,543	8.7
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	18,466,185	0.4	14,006,404	0.4	4,459,781	31.8
(2) 他 会 計 補 助 金	3,080,248,000	73.0	3,415,310,000	88.4	335,062,000	9.8
(3) 負 担 金 及 び 交 付 金	73,043,000	1.7	91,557,000	2.4	18,514,000	20.2
(4) そ の 他 医 業 外 収 益	78,209,001	1.9	37,093,325	1.0	41,115,676	110.8
4 医 業 外 費 用 (E)	488,775,995	11.6	609,761,393	15.8	120,985,398	19.8
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	319,996,184	7.6	452,709,103	11.7	132,712,919	29.3
(2) 雑 支 出	126,160,703	3.0	141,913,392	3.7	15,752,689	11.1
(3) 雑 損 失	42,619,108	1.0	15,138,898	0.4	27,480,210	181.5
経 常 利 益 (損 失) (C) + (D) - (E)	63,010,700	1.5	212,943,581	5.5	149,932,881	70.4
当 年 度 純 利 益 (損 失)	63,010,700	1.5	212,943,581	5.5	149,932,881	70.4
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (欠 損 金)	412,879,354	9.8	199,935,773	5.2	212,943,581	106.5
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (欠 損 金)	475,890,054	11.3	412,879,354	10.7	63,010,700	15.3
収 益 合 計 (A) + (D)	7,470,408,934	177.0	7,421,164,468	192.1	49,244,466	0.7
費 用 合 計 (B) + (E)	7,533,419,634	178.5	7,634,108,049	197.6	100,688,415	1.3

2 比較貸借対照表

科 目	区 分	平成20年度		平成19年度		対前年度比較	
		金 額 (a)	構 成 比	金 額 (b)	構 成 比	(a)-(b)	(a)-(b) (b)
		円	%	円	%	円	%
資 産 部	1 固 定 資 産	14,710,976,256	78.9	15,240,229,583	77.1	529,253,327	3.5
	(1) 有 形 固 定 資 産	14,205,086,090	76.2	14,734,339,417	74.5	529,253,327	3.6
	ア 土 地	2,993,031,543	16.1	2,993,031,543	15.1	0	0.0
	イ 建 物	20,036,759,331	107.5	19,891,923,331	100.6	144,836,000	0.7
	減価償却累計額()	10,702,651,385	57.4	10,084,099,927	51.0	618,551,458	6.1
	ウ 構 築 物	634,385,612	3.4	634,385,612	3.2	0	0.0
	減価償却累計額()	385,231,308	2.1	379,467,108	1.9	5,764,200	1.5
	工 器 械 ・ 備 品	8,113,270,399	43.5	8,175,587,644	41.3	62,317,245	0.8
	減価償却累計額()	6,507,041,845	34.9	6,519,710,049	33.0	12,668,204	0.2
	才 車 両	50,439,422	0.3	52,932,020	0.3	2,492,598	4.7
	減価償却累計額()	27,875,679	0.1	30,243,649	0.2	2,367,970	7.8
	力 建 設 仮 勘 定	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	(2) 無 形 固 定 資 産	6,140,166	0.0	6,140,166	0.0	0	0.0
	ア 電 話 加 入 権	6,140,166	0.0	6,140,166	0.0	0	0.0
	(3) 投 資	499,750,000	2.7	499,750,000	2.5	0	0.0
	ア 投 資 有 価 証 券	499,750,000	2.7	499,750,000	2.5	0	0.0
	2 流 動 資 産	3,934,582,359	21.1	4,535,772,942	22.9	601,190,583	13.3
(1) 現 金 ・ 預 金	3,180,048,804	17.1	3,831,515,576	19.4	651,466,772	17.0	
(2) 未 収 金	699,754,500	3.8	663,015,209	3.4	36,739,291	5.5	
ア 医 業 未 収 金	696,387,454	3.7	647,760,838	3.3	48,626,616	7.5	
イ 医 業 外 未 収 金	3,367,046	0.0	15,254,371	0.1	11,887,325	77.9	
ウ その 他 未 収 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
(3) 貯 蔵 品	54,779,055	0.3	41,242,157	0.2	13,536,898	32.8	
ア 薬 品	34,645,967	0.2	26,398,399	0.1	8,247,568	31.2	
イ 診 療 材 料	20,133,088	0.1	14,843,758	0.1	5,289,330	35.6	
(4) その 他 流 動 資 産	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
資 産 合 計	18,645,558,615	100.0	19,776,002,525	100.0	1,130,443,910	5.7	
負 債 部	3 流 動 負 債	502,193,806	2.7	942,477,040	4.8	440,283,234	46.7
	(1) 未 払 金	430,492,777	2.3	856,633,975	4.3	426,141,198	49.7
	ア 医 業 未 払 金	361,097,081	1.9	442,622,760	2.2	81,525,679	18.4
	イ その 他 未 払 金	69,395,696	0.4	414,011,215	2.1	344,615,519	83.2
	(2) 未 払 費 用	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	(3) その 他 流 動 負 債	71,701,029	0.4	85,843,065	0.4	14,142,036	16.5
	ア 預 り 金	42,446,530	0.2	44,956,184	0.2	2,509,654	5.6
イ 前 受 金	29,254,499	0.2	40,886,881	0.2	11,632,382	28.5	
負 債 合 計	502,193,806	2.7	942,477,040	4.8	440,283,234	46.7	
資 本 部	4 資 本 金	17,788,444,019	95.4	18,518,569,999	93.6	730,125,980	3.9
	(1) 自 己 資 本 金	5,500,092,845	29.5	5,500,092,845	27.8	0	0.0
	(2) 借 入 資 本 金	12,288,351,174	65.9	13,018,477,154	65.8	730,125,980	5.6
	ア 企 業 債	12,288,351,174	65.9	13,018,477,154	65.8	730,125,980	5.6
	5 剰 余 金	354,920,790	1.9	314,955,486	1.6	39,965,304	12.7
	(1) 資 本 剰 余 金	830,810,844	4.5	727,834,840	3.7	102,976,004	14.1
	ア 受 贈 財 産 評 価 額	136,510,638	0.7	33,534,634	0.2	102,976,004	307.1
	イ 補 助 金	40,775,150	0.2	40,775,150	0.2	0	0.0
	ウ 寄 附 金	25,064,056	0.1	25,064,056	0.1	0	0.0
	エ その他 資 本 剰 余 金	628,461,000	3.4	628,461,000	3.2	0	0.0
(2) 利 益 剰 余 金 (欠 損 金)	475,890,054	2.6	412,879,354	2.1	63,010,700	15.3	
ア 繰 越 利 益 剰 余 金 (繰 越 欠 損 金)	412,879,354	2.2	199,935,773	0.0	212,943,581	106.5	
イ 当 年 度 純 利 益 (純 損 失)	63,010,700	0.3	212,943,581	1.1	149,932,881	70.4	
資 本 合 計	18,143,364,809	97.3	18,833,525,485	95.2	690,160,676	3.7	
負 債 資 本 合 計	18,645,558,615	100.0	19,776,002,525	100.0	1,130,443,910	5.7	

3 経営分析表

項目	単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	算式
自己資本構成比率	%	30.2	29.4	31.4	$(\text{自己資本金} + \text{剰余金}) \div \text{総資本} \times 100$
固定資産対長期資本比率	%	80.1	80.9	81.1	$\text{固定資産} \div (\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}) \times 100$
流動比率	%	931.8	481.3	783.5	$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100$
減価償却率	%	7.3	7.1	7.2	$\text{減価償却費} \div (\text{固定資産} - \text{土地} + \text{減価償却費}) \times 100$
未収金回転率	回	5.9	6.1	6.2	$\text{医業収益} \div ((\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \div 2)$
医業収支比率	%	52.5	55.0	59.9	$\text{医業収益} \div \text{医業費用} \times 100$
利子負担率	%	3.6	3.5	2.6	$\text{支払利息及び企業債取扱諸費} \div \text{企業債} \times 100$

自己資本構成比率は、総資本（負債＋資本）に対する自己資本（自己資本金＋剰余金）の割合であり、この割合が高いほど財政基盤は安定している。

固定資産対長期資本比率は、固定資産が長期調達資金でどの程度補てんされているかを表しており、100%以下であることが必要で、低いほど長期的な財政の健全性が高いことを示している。

流動比率は、短期的（1年以内）支払能力を表す。通常100%を上回る必要があり、高いほど経営の安全性と信頼度が高いといわれる。

減価償却率は、機械、設備等減価償却を伴う資産の当年度における減価償却率で、長期間の推移をみることにより、稼働中の機械、設備等の耐久度を推測する。

未収金回転率は、未収金が収益によって何回転しているかを表しており、数値が大きいほど未収期間が短く、未収金が早く回収されていることを示す。

医業収支比率は、医療活動に要する費用が医業収益によってどの程度賄われているかを示しており、この比率が高いほど、収益性が良いことを表す。

利子負担率は、企業債等借入金全体の利率の水準を示す。

〔 脳 血 管 研 究 セ ン タ ー 〕

〔脳血管研究センター〕

1 事業の概況

脳血管研究センターは、平成20年5月に新たにリハビリテーション科が開設されており、脳血管障害に関連する研究と医療及び機能回復を行う機関として6研究部門、7診療科で（132床）で運営されている。平成19年度までは許可病床160に対して稼働病床が120床であったが平成20年度は許可病床、稼働病床とも132床となっている。

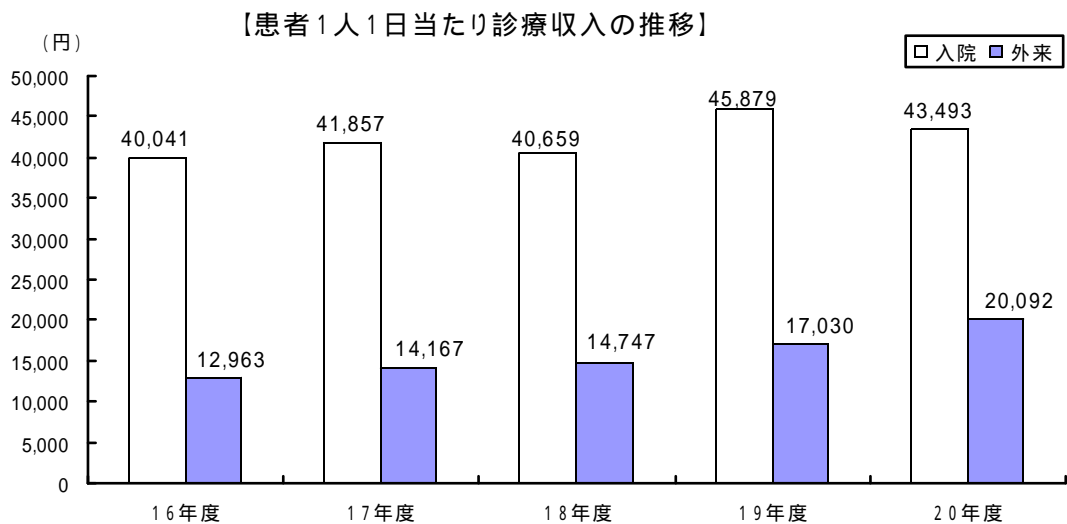
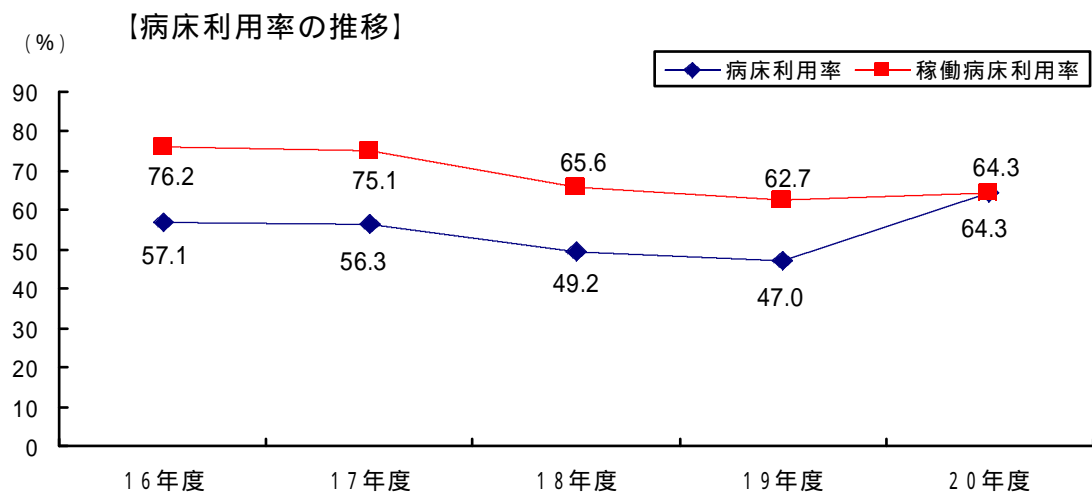
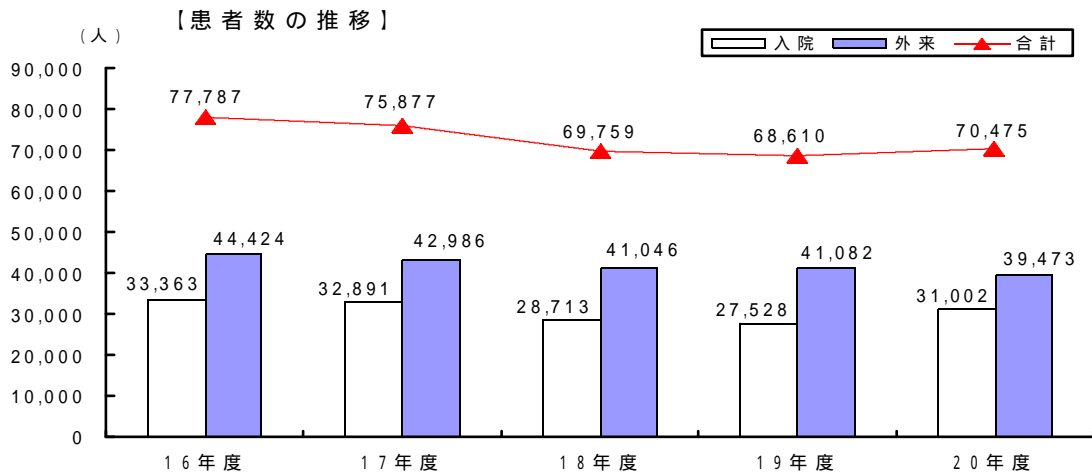
(1) 患者の利用状況等

平成20年度の患者数は、入院患者が31,002人、外来患者が39,473人で、全体では70,475人となっている。前年度に比較し入院患者が3,474人（12.6%）増加したのに対し、外来患者が1,609人（3.9%）減少し、全体では1,865人（2.7%）増加している。入院患者の増加は回復期リハビリ病棟の開設によるものである。

入院患者の増加に伴い病床利用率は64.3%と、前年度に比較し17.3ポイント高くなっている。

患者1人1日当たり診療収入は、入院が43,493円、外来が20,092円で、前年度に比較して、入院で2,386円（5.2%）減少し、外来で3,062円（18.0%）増加している。

区 分	単位	平成20年度	平成19年度	対前年度比較		
		(A)	(B)	(A)-(B)	(A)/(B)(%)	
病 床 数	床	132	160	28	82.5	
うち稼働病床数	床	132	120	12	110.0	
患 者 数	人	70,475	68,610	1,865	102.7	
	入院	人	31,002	27,528	3,474	112.6
	外来	人	39,473	41,082	1,609	96.1
1日平均患者数	入院	人	84.9	75.2	9.7	112.9
	外来	人	162.4	167.7	5.3	96.8
外来/入院患者比率	%	127.3	149.2	21.9	85.3	
病 床 利 用 率	%	64.3	47.0	17.3	136.8	
稼働病床利用率	%	64.3	62.7	1.6	102.6	
患者1人1日 当たり診療収入	入院	円	43,493	45,879	2,386	94.8
	外来	円	20,092	17,030	3,062	118.0



(2) 医療研究の状況

県民医療の向上に資するため、脳血管障害の予防・治療・機能回復に関する研究などを進めており、その成果を各種の学会、論文を通して発表するとともに、当センターの患者の検査や治療に反映させている。

(単位：件)

区 分	論文発表	研究発表
平成20年度	52	171
平成19年度	40	153

(3) 医療機器等の整備状況

平成20年度は、ガンマナイフ線源や電子カルテサーバー、ホルター心電図解析装置などを導入している。

また、病棟エレベーターの改修工事を施工している。

(単位：円)

区分	前年度末現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末現在高
医療機器	1,211,932,314	190,487,345	231,336,793	1,171,082,866
看護用備品	23,944,161	5,375,400	4,098,112	25,221,449
計	1,235,876,475	195,862,745	235,434,905	1,196,304,315

(4) 職員の配置状況

平成20年度末の定数内職員数は212名で、前年度より21名増加(医療技術員20名増、看護職員1名増)している。

(単位：人、%)

区 分		平成20年度	平成19年度	対前年度比較	
		(A)	(B)	(A) - (B)	(A)/(B)
職 種 別	医 師	21 (9)	21 (10)	0(1)	100.0
	医療技術員	56	36	20	155.6
	看護職員	113	112	1	100.9
	事務職員	17	17	0	100.0
	その他職員	5 (31)	5 (33)	0(2)	100.0
計		212 (40)	191 (43)	21(3)	111.0

()は非常勤職員及び臨時的任用職員(職種は医師以外はその他職員としている)で外数、比率は定数内職員のみと比較である。

2 予算及び決算の状況

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

事業収益は、予算額36億9,560万円に対し、決算額36億9,615万円で、55万円の増となっている。

(単位：円、%)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (仮受消費税)
1 款 事業収益	3,695,602,000	3,696,148,473	100.0	546,473	6,075,193
1 項 医業収益	2,260,435,000	2,260,399,404	100.0	35,596	5,664,035
2 項 医業外収益	1,435,167,000	1,435,749,069	100.0	582,069	411,158

イ 支出

事業費用は予算額36億9,163万円に対し、決算額35億6,626万円で、1億2,537万円の不用額となっている。

(単位：円、%)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	不 用 額	備 考 (仮払消費税)
1 款 事 業 費 用	3,691,631,000	3,566,258,775	96.6	125,372,225	32,904,187
1 項 医 業 費 用	3,644,675,000	3,523,803,911	96.7	120,871,089	32,877,275
2 項 医 業 外 費 用	44,956,000	42,454,864	94.4	2,501,136	26,912
3 項 予 備 費	2,000,000	0	0.0	2,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

資本的収入は、予算額2億8,670万円に対し、決算額2億5,190万円で、3,480万円の減となっている。

イ 支出

資本的支出は、予算額8億5,833万円に対し、決算額8億1,378万円で、4,455万円の不用額となっている。

支出の内訳は、建設改良費及び企業債償還金である。

(資本的収入)

(単位：円、%)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
1 款 資 本 的 収 入	286,700,000	251,900,000	87.9	34,800,000	
1 項 企 業 債	286,700,000	251,900,000	87.9	34,800,000	

(資本的支出)

(単位：円、%)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	不 用 額	備 考 (仮払消費税)
1 款 資 本 的 支 出	858,327,000	813,780,604	94.8	44,546,396	12,147,295
1 項 建 設 改 良 費	301,000,000	256,453,841	85.2	44,546,159	12,147,295
2 項 企 業 債 償 還 金	557,327,000	557,326,763	100.0	237	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額5億6,188万円は、過年度分損益勘定留保資金4億8,452万円、当年度分損益勘定留保資金7,736万円で補てんしている。

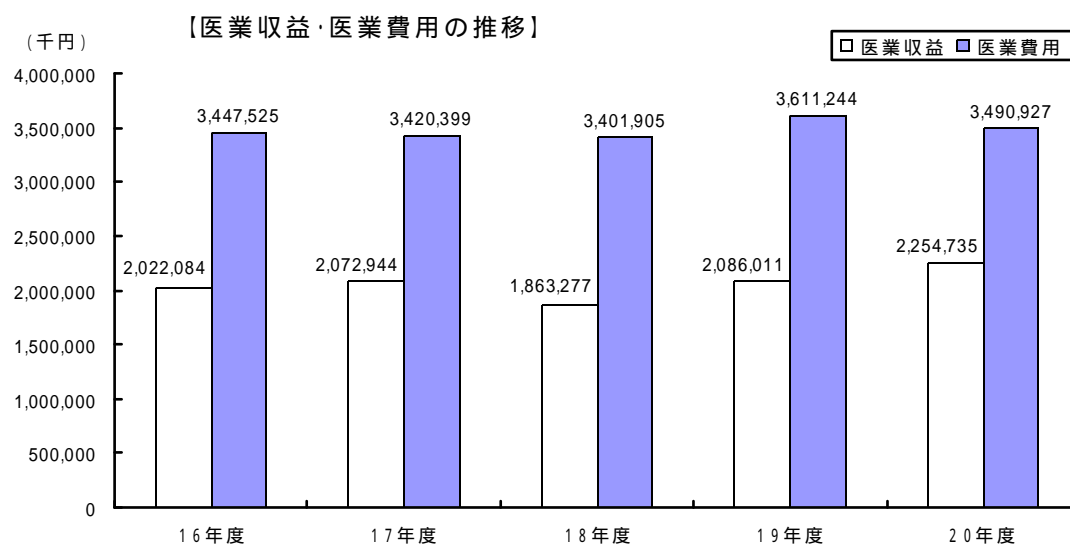
3 経営成績(損益計算書)

平成20年度の医業収益は22億5,474万円、医業費用は34億9,093万円で差引き12億3,619万円の医業損失となっている。

医業収益は、リハビリテーション科の開設等により入院収益及び外来収益が前年度に比較して、それぞれ8,541万円、9,343万円増加したことから、その他医業収益が1,012万円減少したものの、全体では1億6,872万円増加している。

医業費用は、修繕費や委託費などの経費が5,192万円、給与費4,003万円及び材料費1,958万円の減少などにより、前年度に比較して1億2,032万円の減少となっている。

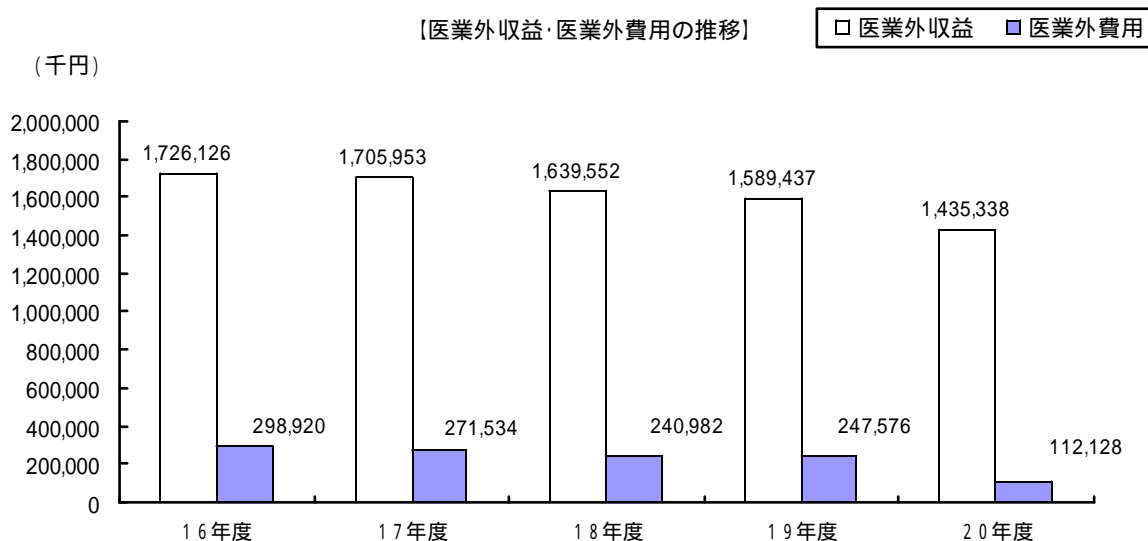
この結果、医業損失は、前年度より2億8,904万円減少している。



医業外収益は、総額14億3,534万円のうち、他会計補助金が14億1,204万円で、前年度に比較して1億5,196万円減少したことにより、総額で1億5,410万円の減少となっている。

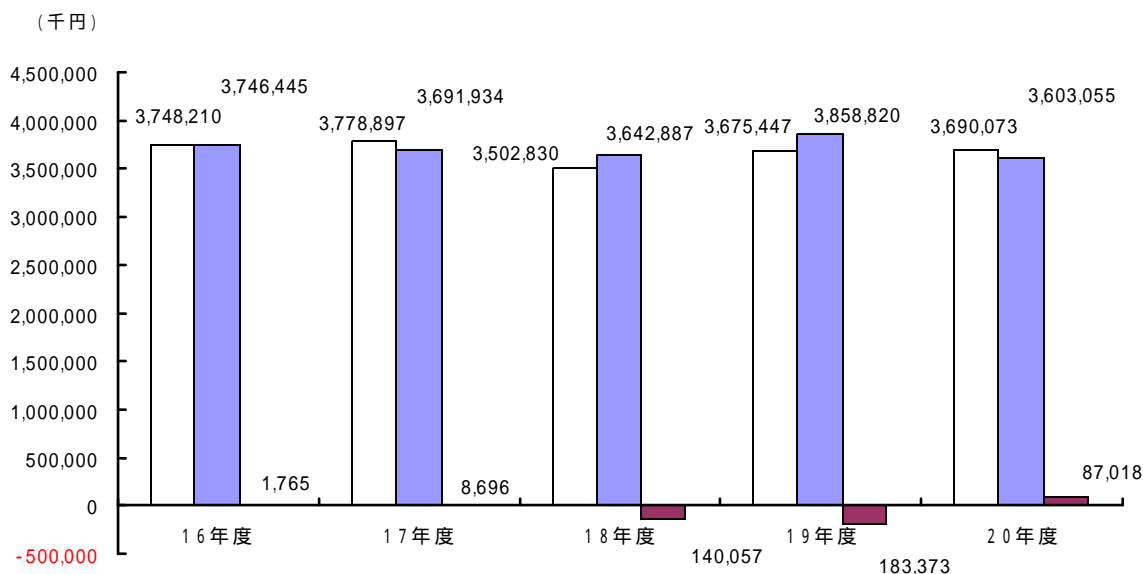
また、医業外費用は総額で1億1,213万円となっており、支払利息の減少が大きかったことにより前年度比1億3,545万円減少している。

この結果、損益全体で、8,702万円の純利益を計上している。



【総収益・総費用の推移】

□ 総収益 □ 総費用 ■ 損益



4 剰余金計算書

(1) 利益剰余金(欠損金)

平成20年度未処理欠損金は、前年度繰越欠損金3億9,640万円から当年度純利益8,702万円を引いた3億938万円である。

(2) 資本剰余金

当年度の資本剰余金は、前年度から繰り越された受贈財産評価額3,123万円、建設改良費の財源として受け入れた寄附金2,506万円、補助金4,078万円の合計9,707万円である。

5 財政状態(貸借対照表)

(1) 資産

資産の部の総額は56億4,449万円で、前年度末に比較し、6億5,990万円(10.5%)の減少となっている。

これは現金・預金の減少5億9,772万円によって流動資産が全体として5億3,765万円減少したことや、建物及び器械・備品などの減価償却等により有形固定資産が全体として1億2,225万円減少したことによるものである。

また、未収金の内訳は、医業未収金3億6,389万円(診療報酬請求分等)、医業外未収金325万円となっている。医業未収金は前年度と比較して、期限未到来の診療報酬請求分金額が大きかったことなどにより5,073万円(16.2%)増加している。

なお、資産の内訳は、固定資産48億9,587万円、流動資産7億4,862万円である。

(2) 負債

負債の部の総額は3億6,026万円で、前年度末に比較し4億4,149万円(55.1%)減少している。

負債の減少は、未払金の減少4億2,720万円(58.8%)等によるものである。

未払金の減少は前年度において機器購入費や退職給与金の支払期限未到来などによる未

払金額が大きかったためである。

負債は全額が流動負債である。

(3) 資本

資本の部の総額は52億8,422万円で、前年度末に比較し2億1,841万円(4.0%)の減少となっている。

資本の部の減少は、当年度純利益8,702万円を計上したものの、企業債の償還によって借入資本金が3億543万円減少したことによるものである。

資本の内訳は、資本金54億9,652万円、剰余金 2億1,230万円である。

(4) 正味運転資本

平成20年度末の正味運転資本3億8,836万円は、前年度末より9,616万円減少している。

正味運転資本の減少は、資金の源泉となる企業債の発行2億5,190万円、減価償却費3億5,848万円、固定資産除却費807万円、当期利益8,702万円の合計7億547万円が資金の運用である企業債償還金5億5,733万円と固定資産の増加2億4,430万円の合計8億163万円を下回ったことによるものである。

(単位：円)

運 用		源 泉	
企業債償還金	557,326,763	企業債の発行	251,900,000
固定資産の増加	244,306,546	減価償却費	358,476,176
		固定資産除却費	8,075,623
		当期利益	87,018,223
		正味運転資本減少額	96,163,287
合 計	801,633,309	合 計	801,633,309

6 経営状況の全国比較

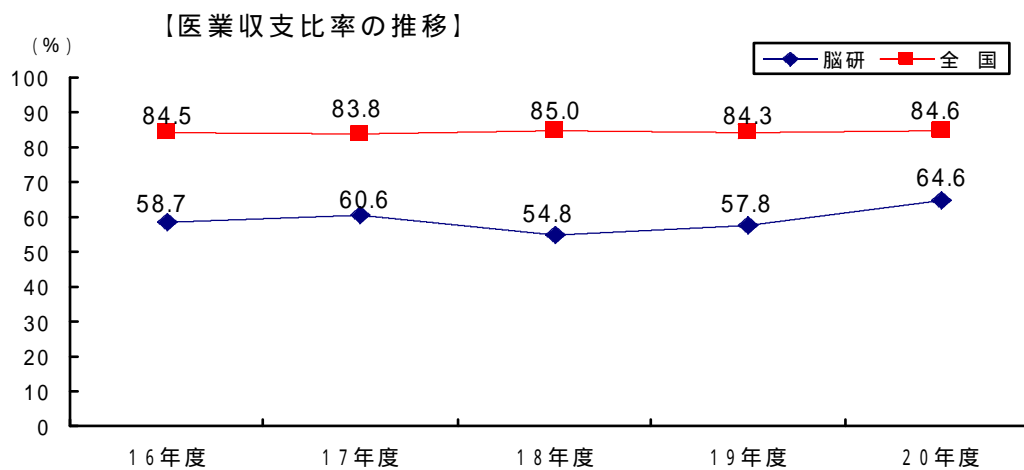
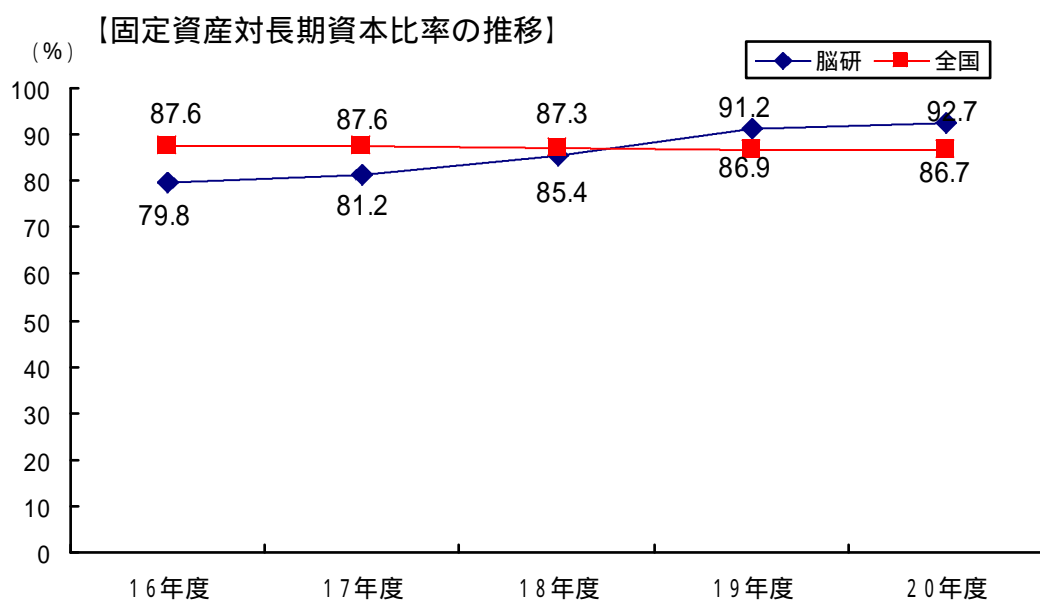
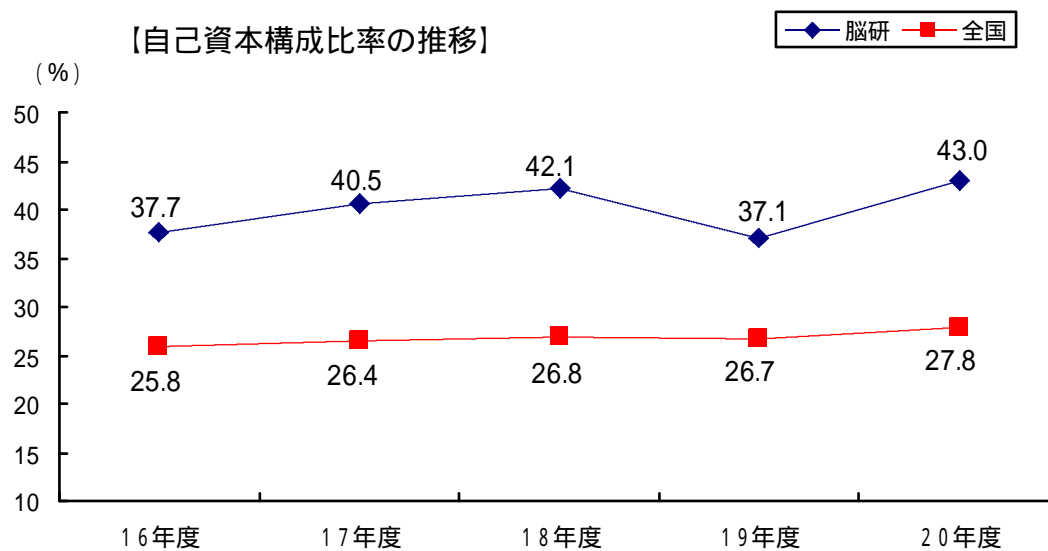
医療内容等の違いから単純には比較できないが、経営の状況を全国(『地方公営企業年鑑(平成20年度総務省調査)』『類似規模病院、病床数100床以上200床未満』(ただし、財務関係比率は「都道府県立の全病院」)の平均。以下同じ。)と比較すると、次のとおりである。なお、職員数と職員給与費については按分により研究部門を除いている。

財政基盤の安定性を表す自己資本構成比率は、43.0%で、全国の27.8%を15.2ポイントと大きく上回っている。

財政基盤の長期健全性を示す固定資産対長期資本比率は92.7%で、必要とされる100%以下となっているものの、全国の86.7%に比べれば長期健全性は劣っている。

医療費用に対する医療収益の割合を示す医療収支比率は64.6%で、全国の84.6%を下回っている。

企業債の利子負担率は前年の4.8%から1.1%と大幅に低下し、全国の2.7%を下回った。



全国値は、総務省の調査年度（前年度実績）の数値である。

患者数についてみると、医師1人1日当たり患者数は、入院が4.5人、外来が5.8人で、全国に比べ、入院で3.9人、外来で10.4人少ない。また、看護職員1人1日当たり患者数は、入院が0.7人、外来が0.9人で、全国に比べ、入院で0.5人、外来で1.5人少ない。

収入についてみると、患者1人1日当たり診療収入は、入院が43,493円、外来が20,092円で、全国をそれぞれ16,595円、11,836円上回っている。一方、職員1人1日当たり診療収入は、医師が313,627円、看護職員が49,690円となっており、全国の360,660円、52,261円のそれぞれ87.0%、95.1%と低い水準にとどまっている。

費用についてみると、患者1人1日当たりの薬品費では、投薬は4,345円、注薬は1,396円となっており、全国の954円、1,013円を上回っている。

薬品使用効率でみると、投薬が118.3%、注薬が110.4%と全国の121.6%、116.8%をそれぞれ下回っている。

医業収益に対する職員給与費の割合は71.2%で、全国の57.0%を上回っている。

検査（外部委託検査を含む。）の状況については、検査技師1人当たりの年間検査件数は36,552件、検査収入は17,046千円で、全国の58,743件、35,560千円のそれぞれ62.2%、47.9%となっている。また、放射線技師1人当たりの年間放射線件数は2,696件で、全国の4,942件の54.6%となっているが、放射線技師1人当たりの年間放射線収入は38,324千円で、全国の23,014千円を66.5%上回っている。

稼働病床100床当たり職員数（外部委託をしている給食部門を除く。）は159.8人で、全国の96.3人に比べ1.66倍と多くなっており、前年比でも4.0人増加している。

職種別では医師1.66倍、看護部門1.57倍、薬剤部門1.03倍、事務部門1.38倍、放射線部門2.43倍、臨床検査部門1.76倍となっている。

7 病院事業会計の廃止及び地方独立行政法人秋田県立病院機構への財産の引き継ぎ

病院事業会計は平成20年度をもって廃止され、事業会計終了時点における脳血管研究センターの保有財産（固定資産48億9,587万円、流動資産7億4,862万円）とそれに対応する負債3億6,027万円と資本52億8,422万円についてはリハビリテーション・精神医療センター分を含めてすべて地方独立行政法人秋田県立病院機構に引き継がれている。

脳血管研究センター
参 考 資 料

1 比較損益計算書

脳血管研究センター

区 分 科 目	平成20年度		平成19年度		対前年度比較	
	金 額 (a)	対医業 収益比	金 額 (b)	対医業 収益比	(a)-(b)	$\frac{(a)-(b)}{(b)}$
	円	%	円	%	円	%
1 医 業 収 益 (A)	2,254,735,369	100.0	2,086,010,685	100.0	168,724,684	8.1
(1) 入 院 収 益	1,348,371,443	59.8	1,262,965,728	60.5	85,405,715	6.8
(2) 外 来 収 益	793,072,154	35.2	699,636,626	33.5	93,435,528	13.4
(3) そ の 他 医 業 収 益	113,291,772	5.0	123,408,331	5.9	10,116,559	8.2
2 医 業 費 用 (B)	3,490,926,636	154.8	3,611,243,941	173.1	120,317,305	3.3
(1) 給 与 費	1,857,395,629	82.4	1,897,429,355	91.0	40,033,726	2.1
(2) 材 料 費	627,590,897	27.8	647,168,854	31.0	19,577,957	3.0
(3) 経 費	554,324,181	24.6	606,240,227	29.1	51,916,046	8.6
(4) 減 価 償 却 費	358,476,176	15.9	363,655,575	17.4	5,179,399	1.4
(5) 資 産 減 耗 費	8,402,902	0.4	8,922,728	0.4	519,826	5.8
(6) 研 究 研 修 費	84,736,851	3.8	87,827,202	4.2	3,090,351	3.5
医 業 利 益 (損 失) (A) - (B) = (C)	1,236,191,267	54.8	1,525,233,256	73.1	289,041,989	19.0
3 医 業 外 収 益 (D)	1,435,337,911	63.7	1,589,436,620	76.2	154,098,709	9.7
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	860,648	0.0	536,489	0.0	324,159	60.4
(2) 他 会 計 補 助 金	1,412,042,000	62.6	1,564,000,000	75.0	151,958,000	9.7
(3) 負 担 金 及 び 交 付 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(4) そ の 他 医 業 外 収 益	22,435,263	1.0	24,900,131	1.2	2,464,868	9.9
4 医 業 外 費 用 (E)	112,128,421	5.0	247,576,387	11.9	135,447,966	54.7
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	30,010,317	1.3	150,367,825	7.2	120,357,508	80.0
(2) 雑 支 出	72,743,469	3.2	90,138,463	4.3	17,394,994	19.3
(3) 雑 損 失	9,374,635	0.4	7,070,099	0.3	2,304,536	32.6
経 常 利 益 (損 失) (C) + (D) - (E)	87,018,223	3.9	183,373,023	8.8	270,391,246	147.5
当 年 度 純 利 益 (損 失)	87,018,223	3.9	183,373,023	8.8	270,391,246	147.5
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (欠 損 金)	396,395,313	17.6	213,022,290	10.2	183,373,023	86.1
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (欠 損 金)	309,377,090	13.7	396,395,313	19.0	87,018,223	22.0
収 益 合 計 (A) + (D)	3,690,073,280	163.7	3,675,447,305	176.2	14,625,975	0.4
費 用 合 計 (B) + (E)	3,603,055,057	159.8	3,858,820,328	185.0	255,765,271	6.6

2 比較貸借対照表

脳血管研究センター

区 分 科 目	平成20年度		平成19年度		対前年度比較	
	金 額 (a)	構成比	金 額 (b)	構成比	(a)-(b)	(a)-(b) (b)
	円	%	円	%	円	%
1 固 定 資 産	4,895,865,763	86.7	5,018,111,016	79.6	122,245,253	2.4
(1)有 形 固 定 資 産	4,892,841,965	86.7	5,015,087,218	79.5	122,245,253	2.4
ア 土 地	1,054,497,900	18.7	1,054,497,900	16.7	0	0.0
イ 建 物	7,395,721,858	131.0	7,348,861,858	116.6	46,860,000	0.6
減価償却累計額()	4,860,770,304	86.1	4,735,492,560	75.1	125,277,744	2.6
ウ 構 築 物	275,363,675	4.9	275,363,675	4.4	0	0.0
減価償却累計額()	224,973,280	4.0	222,084,397	3.5	2,888,883	1.3
工 器 械 ・ 備 品	5,701,037,450	101.0	5,665,103,364	89.9	35,934,086	0.6
減価償却累計額()	4,469,469,650	79.2	4,392,596,938	69.7	76,872,712	1.8
才 車	27,850,920	0.5	27,850,920	0.4	0	0.0
減価償却累計額()	6,416,604	0.1	6,416,604	0.1	0	0.0
力 建 設 仮 勘 定	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(2)無 形 固 定 資 産	3,023,798	0.1	3,023,798	0.1	0	0.0
ア 電 話 加 入 権	3,023,798	0.1	3,023,798	0.1	0	0.0
(3)投 資	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ア 投 資 有 価 証 券	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2 流 動 資 産	748,619,578	13.3	1,286,269,883	20.4	537,650,305	41.8
(1)現 金 ・ 預 金	349,163,028	6.2	946,884,629	15.0	597,721,601	63.1
(2)未 収 金	367,134,931	6.5	317,280,299	5.0	49,854,632	15.7
ア 医 業 未 収 金	363,885,611	6.4	313,157,179	5.0	50,728,432	16.2
イ 医 業 外 未 収 金	3,249,320	0.0	4,123,120	0.1	873,800	21.2
ウ そ の 他 未 収 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(3)貯 蔵 品	32,321,619	0.6	22,104,955	0.4	10,216,664	46.2
ア 薬 品	16,304,057	0.3	11,239,322	0.2	5,064,735	45.1
イ 診 療 材 料	16,017,562	0.3	10,865,633	0.2	5,151,929	47.4
(4)そ の 他 流 動 資 産	0	0.0	0	0.0	0	0.0
資 産 合 計	5,644,485,341	100.0	6,304,380,899	100.0	659,895,558	10.5
3 流 動 負 債	360,263,822	6.4	801,750,840	12.7	441,487,018	55.1
(1)未 払 金	299,366,670	5.3	726,564,041	11.5	427,197,371	58.8
ア 医 業 未 払 金	230,401,630	4.1	313,095,676	5.0	82,694,046	26.4
イ そ の 他 未 払 金	68,965,040	1.2	413,468,365	6.6	344,503,325	83.3
(2)未 払 費 用	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(3)そ の 他 流 動 負 債	60,897,152	1.1	75,186,799	1.2	14,289,647	19.0
ア 預 り 金	31,642,653	0.6	34,299,918	0.5	2,657,265	7.7
イ 前 受 金	29,254,499	0.5	40,886,881	0.6	11,632,382	28.5
負 債 合 計	360,263,822	6.4	801,750,840	12.7	441,487,018	55.1
4 資 本 金	5,496,524,769	97.4	5,801,951,532	92.0	305,426,763	5.3
(1)自 己 資 本 金	2,638,637,342	46.7	2,638,637,342	41.9	0	0.0
(2)借 入 資 本 金	2,857,887,427	50.6	3,163,314,190	50.2	305,426,763	9.7
ア 企 業 債	2,857,887,427	50.6	3,163,314,190	50.2	305,426,763	9.7
5 剰 余 金	212,303,250	3.8	299,321,473	4.7	87,018,223	29.1
(1)資 本 剰 余 金	97,073,840	1.7	97,073,840	1.5	0	0.0
ア 受 贈 財 産 評 価 額	31,234,634	0.6	31,234,634	0.5	0	0.0
イ 補 助 金	40,775,150	0.7	40,775,150	0.6	0	0.0
ウ 寄 附 金	25,064,056	0.4	25,064,056	0.4	0	0.0
エ その他 資本 剰余 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(2)利 益 剰 余 金 (欠 損 金)	309,377,090	5.5	396,395,313	6.3	87,018,223	22.0
ア 繰 越 利 益 剰 余 金 (繰 越 欠 損 金)	396,395,313	7.0	213,022,290	3.4	183,373,023	86.1
イ 当 年 度 純 利 益 (純 損 失)	87,018,223	1.5	183,373,023	2.9	270,391,246	147.5
資 本 合 計	5,284,221,519	93.6	5,502,630,059	87.3	218,408,540	4.0
負 債 資 本 合 計	5,644,485,341	100.0	6,304,380,899	100.0	659,895,558	10.5

3 経営分析表

脳血管研究センター

項 目	単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	全国平均	算 式 等	
自己資本構成比率	%	42.1	37.1	43.0	27.8	(自己資本+剰余金)÷総資本×100	
固定資産対長期資本比率	%	85.4	91.2	92.7	86.7	固定資産÷(資本金+剰余金+固定負債)×100	
流動比率	%	386.9	160.4	207.8	229.4	流動資産÷流動負債×100	
減価償却率	%	9.0	8.4	8.5	5.3	減価償却費÷(固定資産-土地+減価償却費)×100	
未収金回転率	回	6.0	6.8	6.6	5.9	医業収益÷(期首未収金+期末未収金)÷2)	
医業収支比率	%	54.8	57.8	64.6	84.6	医業収益÷医業費用×100	
利子負担率	%	5.5	4.8	1.1	2.7	支払利息及び企業債取扱諸費÷企業債×100	
病 床 数	床	120	120	132		H19は許可病床数160、稼働病床数120	
職 員 数	人	187	191	212			
診 療 日 数	入 院 日	365	366	365			
	外 来 日	245	245	243			
患 者 数	年 延 入 院 人	28,713	27,528	31,002			
	年 延 外 来 人	41,046	41,082	39,473			
	計	69,759	68,610	70,475			
病 床 利 用 率	%	65.6	62.7	64.3	70.3	年延入院患者数÷年延病床数×100	
患 者 数	1日平均患者数	入 院 人	78.7	75.2	84.9	107.0	年延入院患者数÷入院診療日数
		外 来 人	167.5	167.7	162.4	294.0	年延外来患者数÷外来診療日数
	外 来 入 院 患 者 比 率	%	143.0	149.2	127.3	192.7	年延外来患者数÷年延入院患者数×100
	医師1人1日当たり患者数	入 院 人	4.5	4.3	4.5	8.4	年延入院患者数÷年延医師数
		外 来 人	6.4	6.4	5.8	16.2	年延外来患者数÷年延医師数
看護部門1人1日当たり患者数	入 院 人	0.7	0.6	0.7	1.2	年延入院患者数÷年延看護部門職員数	
	外 来 人	0.9	0.9	0.9	2.4	年延外来患者数÷年延看護部門職員数	
収 入	患者1人1日当たり診療収入	入 院 円	40,659	45,879	43,493	26,898	入院収益÷年延入院患者数
		外 来 円	14,747	17,030	20,092	8,256	外来収益÷年延外来患者数
	計	円	25,412	28,605	30,386	14,625	入院・外来収益÷年延入院・外来患者数
	職員1人1日当たり診療収入	医 師 円	275,356	306,417	313,627	360,660	入院・外来収益÷年延医師数
看 護 円		40,942	45,205	49,690	52,261	入院・外来収益÷年延看護部門職員数	
費	患者1人1日当たり薬品費	投 薬 円	3,181	3,847	4,345	954	投薬薬品費÷年延入院・外来患者数
		注 薬 円	1,458	1,618	1,396	1,013	注薬薬品費÷年延入院・外来患者数
		計	円	4,639	5,465	5,741	1,967
用	入院患者1人1日当たり給食材料費	円	756	761	770	367	患者用給食材料費÷年延入院患者数
	薬 品 使 用 効 率	投 薬 %	110.3	112.0	118.3	121.6	投薬薬品収入÷投薬薬品費×100
		注 薬 %	105.6	108.8	110.4	116.8	注薬薬品収入÷注薬薬品費×100
		計 %	108.8	111.0	116.4	119.1	投薬・注薬薬品収入÷投薬・注薬薬品費×100
診療報酬に対する割合	投 薬 注 射 収 入 %	19.9	21.2	22.0	16.0	投薬・注薬薬品収入÷入院・外来収益×100	
	検 査 収 入 %	6.9	7.0	6.3	10.1	検査収入÷入院・外来収益×100	
	放 射 線 収 入 %	16.1	17.3	16.1	5.4	放射線収入÷入院・外来収益×100	
医業収益に対する割合	薬 品 費 %	17.6	18.2	18.1	12.5	薬品費÷医業収益×100	
	そ の 他 医 療 材 料 費 %	11.6	12.8	9.7	7.9	その他医療材料費÷医業収益×100	
	職 員 給 与 費 %	79.4	76.1	71.2	57.0	職員給与÷医業収益×100	
検 査 の 状 況	患者100人当たり検査件数	件	366.9	421.1	409.7	245.1	年間検査件数÷年延入院・外来患者数×100
	患者100人当たり放射線件数	件	33.4	36.9	34.4	17.0	年間放射線件数÷年延入院・外来患者数×100
	検査技師1人当たり検査件数	件	32,400	36,572	36,552	58,743	年間検査件数÷年度末検査技師数
	検査技師1人当たり検査収入	千円	15,471	17,465	17,046	35,560	検査収入÷年度末検査技師数
	放射線技師1人当たり放射線件数	件	2,915	3,163	2,696	4,942	年間放射線件数÷年度末放射線技師数
放射線技師1人当たり放射線収入	千円	35,568	42,345	38,324	23,014	放射線収入÷年度末放射線技師数	
稼働病床100床当たり職員数	医 師 人	13.3	14.2	13.6	8.2	年度末(各種)職員数÷年度末病床数×100	
	看 護 部 門 人	98.3	100.8	91.7	58.3		
	薬 剤 部 門 人	3.3	3.3	3.0	2.9		
	事 務 部 門 人	11.4	13.5	12.1	8.8		
	給 食 部 門 人	0.8	0.8	0.8	3.4		
	放 射 線 部 門 人	6.7	6.7	6.8	2.8		
	臨 床 検 査 部 門 人	6.6	6.6	6.0	3.4		
そ の 他 人	11.2	9.8	25.8	8.5			
全 職 員 人	151.7	155.8	159.8	96.3			
1床当たり償却資産	千円	30,628	32,382	28,534	16,187	(償却資産(建物・器械)÷減価償却累計額)÷病床数	

・全国平均は、地方公営企業年鑑(平成20年度総務省調査)の「類似規模病院(病床数100床以上200床未満)」の平成19年度実績である。ただし、財務関係比率は、同年鑑の「都道府県立の全病院」の比率を採用している。

・総資本=負債+資本

・職員数、職員給与費の算出に当たっては研究部門を除いている。

〔リハビリテーション・精神医療センター〕

〔リハビリテーション・精神医療センター〕

1 事業の概況

リハビリテーション・精神医療センターは、リハビリテーション医療、精神医療に関する高度で専門的な治療・訓練を行い、社会復帰を促進するための中核的な施設としてリハビリテーション科、神経・精神科、歯科及び放射線科の4診療科で運営されている。病床数は、リハビリ医療が100床、精神医療が200床（うち認知症病床100床。）となっている。

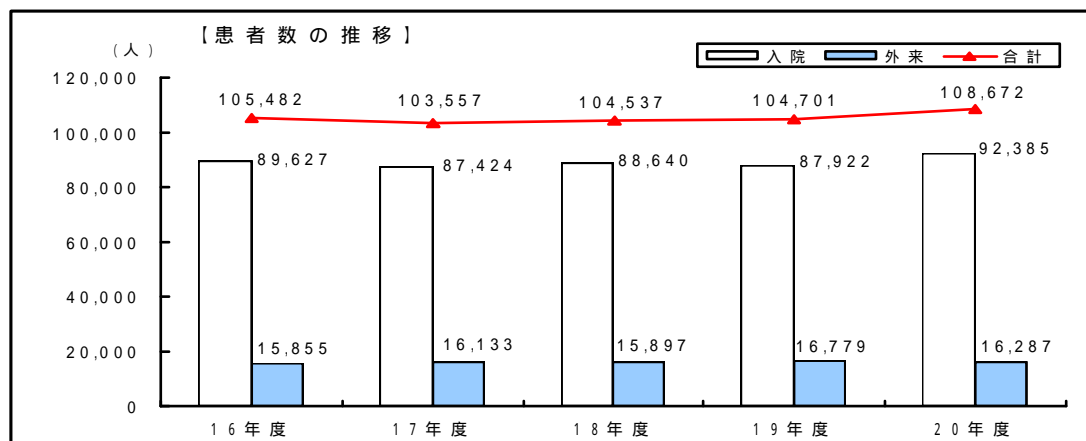
（1）患者の利用状況等

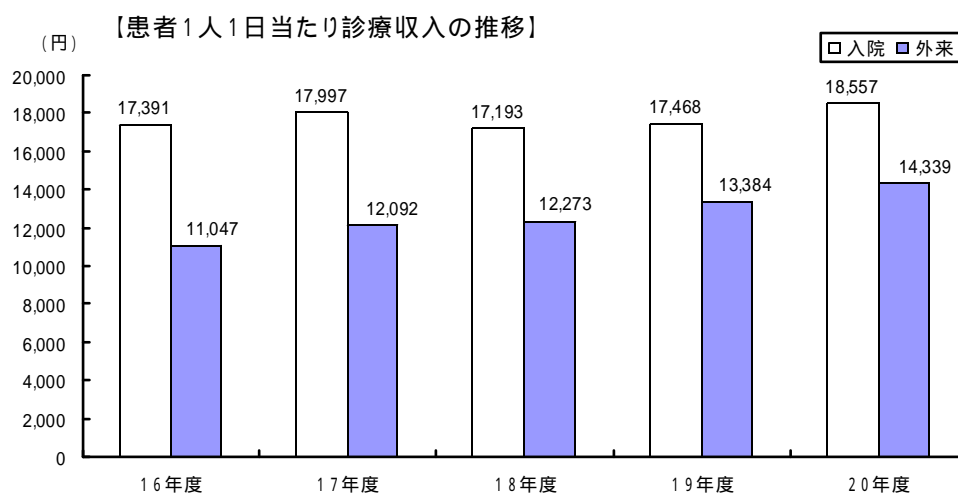
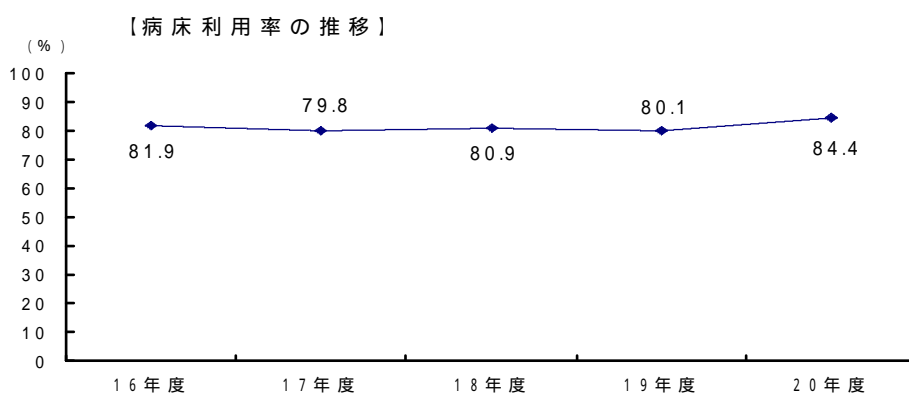
平成20年度の患者数は、入院患者が92,385人、外来患者が16,287人で、全体では108,672人となっている。前年度に比較し入院患者が4,463人（5.1%）の増加、外来患者が492人（2.9%）の減少で、全体では3,971人（3.8%）増加している。

入院患者の増加に伴い病床利用率は84.4%と、前年度に比較し4.3ポイント高くなっている。

患者1人1日当たり診療収入は、入院が18,557円、外来が14,339円で、前年度に比較し入院で1,089円（6.2%）増加、外来で955円（7.1%）増加している。

区 分	単位	平成20年度	平成19年度	対前年度比較	
		(A)	(B)	(A)-(B)	(A)/(B)(%)
病 床 数	床	300	300	0	100.0
うち稼働病床数	床	300	300	0	100.0
患者延数		108,672	104,701	3,971	103.8
	入 院	92,385	87,922	4,463	105.1
	外 来	16,287	16,779	492	97.1
1日平均患者数	入 院	253.1	240.2	12.9	105.4
	外 来	67.0	68.5	1.5	97.8
外来/入院患者比率	%	17.6	19.1	1.5	92.1
病 床 利 用 率	%	84.4	80.1	4.3	105.4
患者1人1日 当たり診療収入	入 院	円 18,557	円 17,468	1,089	106.2
	外 来	円 14,339	円 13,384	955	107.1





(2) 医療機器等の整備状況

平成20年度は、より高度な治療を行うために脳神経データネットワークシステムの導入や人工呼吸器等を更新している。

(単位：円)

区分	前年度末現在額	当年度増加額	当年度減少額	当年度末現在額
医療機器	325,881,655	50,831,084	58,492,850	318,219,889
看護用備品	8,066,627	813,800	661,169	8,219,258
計	333,948,282	51,644,884	59,154,019	326,439,147

(3) 職員の配置状況

平成20年度末の定数内職員数は256名で、前年度より18名増加(医師1名減、医療技術員13名増、看護職員6名増)している。

このほか、定数外職員が6名増加している。

(単位：人、%)

区 分		平成20年度	平成19年度	対前年度比較	
		(A)	(B)	(A)-(B)	(A)/(B)
職 種 別	医 師	15 (2)	16 (2)	1 (0)	93.8
	医療技術員	59	46	13	128.3
	看護職員	165	159	6	103.8
	事務職員	17	17	0	100.0
	その他職員	0 (30)	0 (24)	0(6)	0.0
計		256 (32)	238 (26)	18 (6)	107.6

() は非常勤職員及び臨時的任用職員（職種は医師以外はその他の職員としている）で外数、比率は定数内職員のみでの比較である。

2 予算及び決算の状況

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

事業収益は、予算額37億9,446万円に対し、決算額37億8,157万円で、1,289万円の減少となっている。

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (仮払消費税)
2款 事業収益	円 3,794,460,000	円 3,781,573,155	% 99.7	円 12,886,845	円 1,237,501
1項 医業収益	1,979,057,000	1,966,593,153	99.4	12,463,847	885,774
2項 医業外収益	1,815,403,000	1,814,980,002	100.0	422,998	351,727

イ 支出

事業費用は、予算額39億3,422万円に対し、決算額39億1,719万円で、1,703万円の不用額となっている。

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	不 用 額	備 考 (仮払消費税)
2款 事業費用	円 3,934,219,000	円 3,917,185,890	% 99.6	円 17,033,110	円 39,350,047
1項 医業費用	3,610,033,000	3,593,067,050	99.5	16,965,950	39,350,047
2項 医業外費用	324,186,000	324,118,840	100.0	67,160	0

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

資本的収入は計上されていない。

イ 支出

資本的支出は、予算額4億8,186万円に対し、4億8,185万円の決算額となっている。
支出の内訳は、建設改良費5,715万円、企業債償還金4億2,470万円である。

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(B)/(A)	不 用 額	備 考 (仮払消費税)
2款 資本的支出	円 481,855,000	円 481,853,242	% 100.0	円 1,758	円 2,709,143
1項 建設改良費	57,155,000	57,154,025	100.0	975	2,709,143
2項 企業債償還金	424,700,000	424,699,217	100.0	783	0

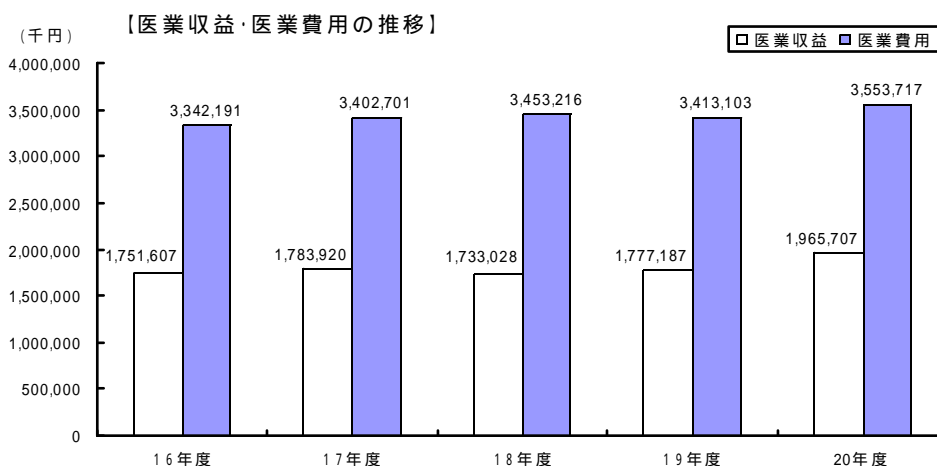
資本的収入額が資本的支出額に不足する額4億8,185万円は、過年度分損益勘定留保資金4億8,185万円で補てんしている。

3 経営成績(損益計算書)

平成20年度の医業収益は19億6,571万円、医業費用は35億5,372万円で、差引き15億8,801万円の医業損失となっている。

医業収益は、リハビリ医療の拡充等により入院収益及び外来収益が前年度に比較して、それぞれ1億7,863万円、897万円増加したことから、全体で1億8,852万円増加している。

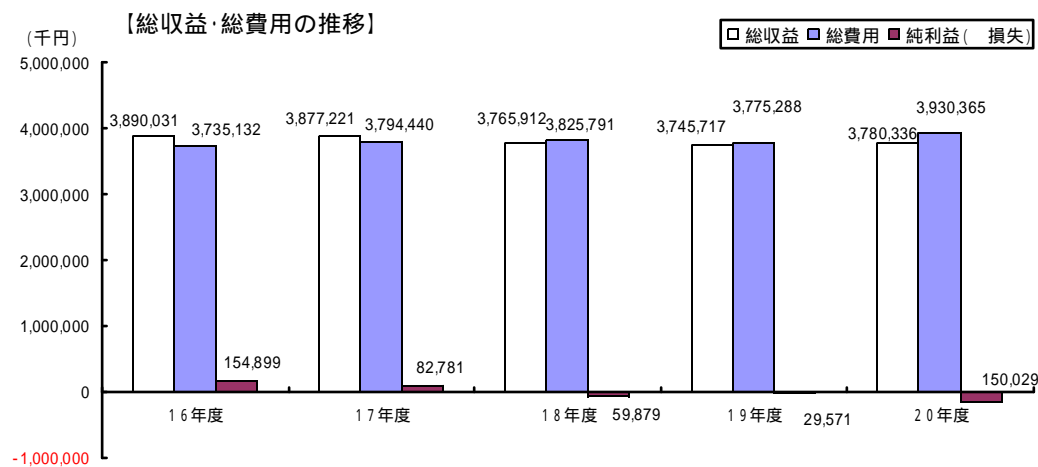
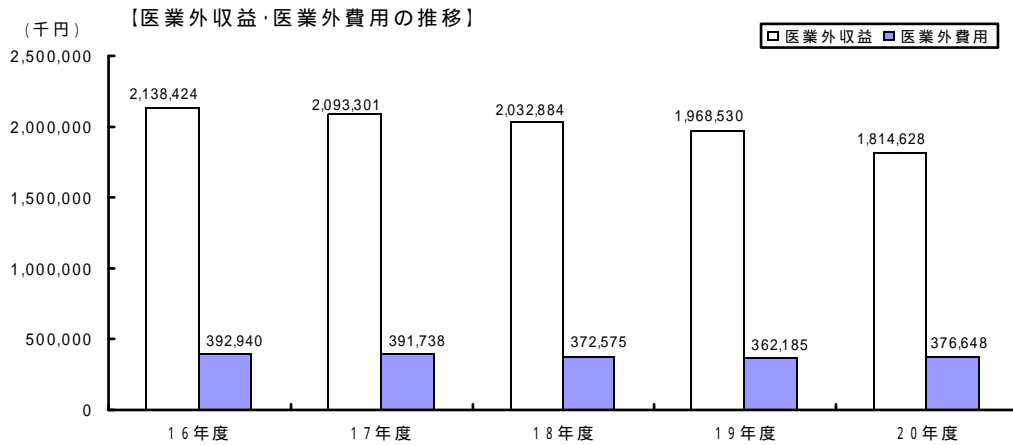
一方、医業費用は、医療技術員の増員や早期退職者の退職金等により人件費が増加したことなど、前年度と比較して全体で1億4,061万円の増加となっている。この結果、医業損失は前年度より4,791万円減少している。



医業外収益は、総額18億1,463万円のうち、他会計補助金が16億6,821万円で、前年度に比較して1億8,310万円減少したことにより、総額で1億5,390万円減少している。

また、医業外費用は、総額3億7,665万円のうち、企業債利息が2億8,999万円で、前年度に比較して1,236万円減少したものの、雑損失が増加したことにより、総額で1,446万円増加している。

このため、損益全体では、純損失が前年度の2,957万円から1億2,046万円増加し、1億5,003万円となっている。



4 剰余金計算書

(1) 利益剰余金(欠損金)

平成20年度末処理欠損金は、前年度繰越欠損金1,648万円と当年度純損失1億5,003万円を加えた1億6,651万円である。

(2) 資本剰余金

当年度の資本剰余金は、前年度から繰り越されたその他資本剰余金6億2,846万円(国庫補助金5億2,031万円、宝くじ助成金1億815万円)に受贈財産評価額1億528万円を加えた7億3,374万円となっている。

5 財政状態(貸借対照表)

(1) 資産

資産の部の総額は130億107万円で、前年度末に比較し、4億7,055万円(3.5%)減少している。これは減価償却等によって固定資産が4億701万円減少したことや現金・預金の減少5,375万円等によって流動資産が6,354万円減少したことによるものである。

また、未収金の内訳は、医業未収金3億3,250万円(診療報酬請求分等)、医業外未収金12万円を合わせて3億3,262万円となっている。未収金の大半を占める医業未収金は前年度と比較して210万円(0.6%)減少している。

資産の内訳は、固定資産98億1,511万円、流動資産31億8,596万円である。

(2) 負債

負債の部の総額は1億4,193万円で、前年度末に比較し120万円(0.9%)増加している。

負債の増加は、未払金106万円(0.8%)が増加したことなどによるものである。

負債は、全額が流動負債である。

(3) 資本

資本の部の総額は128億5,914万円で、前年度末に比較し4億7,175万円(3.5%)の減少となっている。

資本の部の減少は、企業債の償還によって借入資本金が4億2,470万円減少したことなどによるものである。

資本の内訳は、資本金122億9,192万円、剰余金5億6,722万円である。

(4) 正味運転資本

平成20年度末の正味運転資本30億4,403万円は、前年度末より6,474万円減少している。

正味運転資本の減少は、資金の源泉となる減価償却費5億5,642万円、固定資産除却費801万円、受贈財産評価額の増加1億298万円の合計6億6,741万円が、資金の運用である企業債償還金4億2,470万円、固定資産の増加1億5,742万円、当期純損失1億5,003万円の合計7億3,215万円を下回ったことによるものである。

(単位：円)

運 用		源 泉	
企業債償還金	424,699,217	減価償却費	556,419,515
固定資産の増加	157,420,886	固定資産除却費	8,009,445
当期純損失	150,028,923	受贈財産評価額	102,976,004
		正味運転資本減少額	64,744,062
合 計	732,149,026	合 計	732,149,026

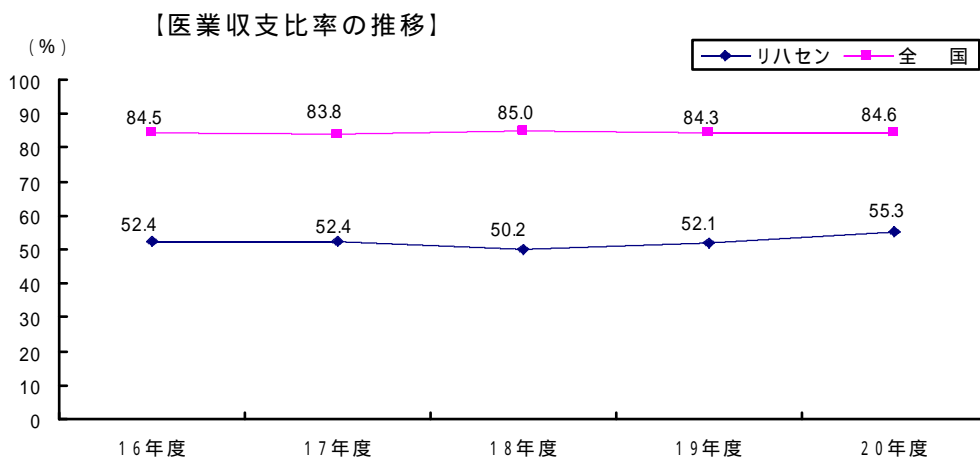
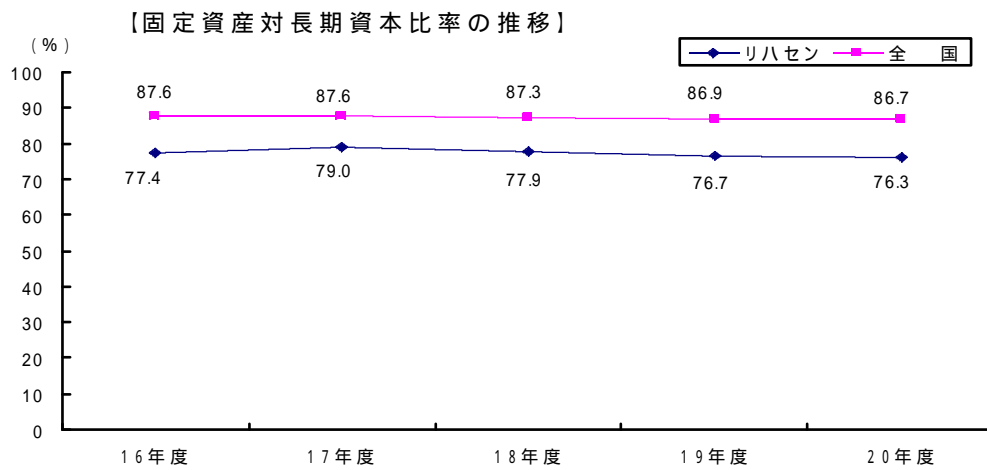
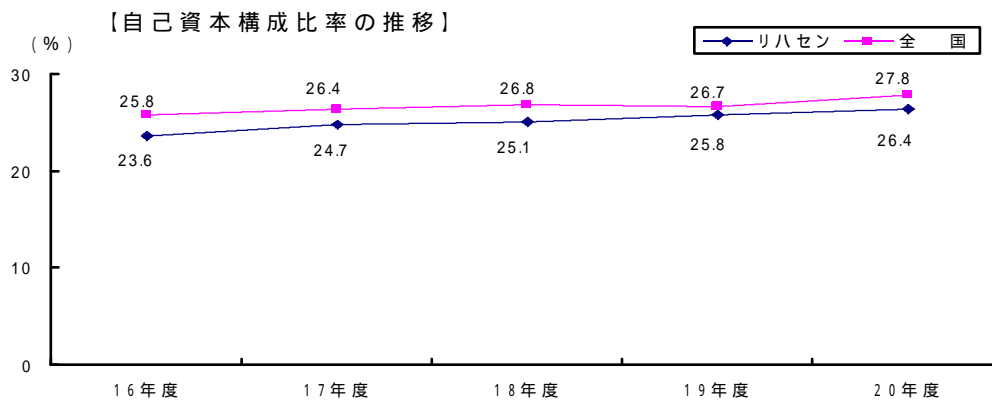
6 経営状況の全国比較

経営状況について、全国(『地方公営企業年鑑(平成20年度総務省調査)』の「精神科病院」(ただし、財務関係比率は「都道府県立の全病院」の平均。以下同じ。)と比較すると、次のとおりである。

財政基盤の安定性を表す自己資本構成比率は、全国(27.8%)には及ばないものの年々改善され、前年度を0.6ポイント上回り26.4%となっている。

財政基盤の長期健全性を示す固定資産対長期資本比率は76.3%で、全国の86.7%より良好である。

医業費用に対する医業収益の割合を示す医業収支比率は55.3%で、前年度を3.2ポイント上回った。これは、医業収入が増加したことによるものであるが、全国の84.6%には及ばない。



全国値は、総務省の調査年度（前年度実績）の数値である。

患者数についてみると、医師1人1日当たり患者数は、入院が16.9人、外来が3.0人で、全国に比べ入院で1.8人、外来で5.4人少ない。また、看護職員1人1日当たり患者数は、入院が1.5人、外来が0.3人で、全国に比べ入院で0.3人、外来で0.5人少ない。

収入についてみると、患者1人1日当たり診療収入は、入院が18,557円、外来が14,339円で、全国のそれぞれ14,791円、7,864円を上回っている。

一方、職員1人1日当たり診療収入は、医師が355,729円と前年度より44,599円増加し、全国の342,952円を上回っているが、看護職員は31,926円と前年度より3,559円増加したものの、全国の33,644円を下回っている。

費用について患者1人1日当たり薬品費でみると、投薬が1,795円で全国の1,159円を上回り、注薬が79円で、全国の89円を下回っている。これを薬品使用効率でみると、投薬が98.9%に対して全国では118.4%、注薬が58.7%に対して全国では114.6%と、全国をそれぞれ下回っている。

医業収益に対する職員給与費の割合は98.0%で前年度より3.7ポイント減少し、全国の102.4%を下回っている。

検査（外部委託検査を含む。）の状況については、検査技師1人当たりの年間検査件数34,217件、検査収入は11,067千円で、全国の44,206件、14,974千円のそれぞれ77.4%、73.9%となっている。

また、放射線技師1人当たりの年間放射線件数は1,044件、放射線収入は10,088千円で、全国の16,515件、14,020千円のそれぞれ6.3%、72.0%となっている。

稼働病床100床当たり職員数（外部委託の給食部門を除く。）は90.3人で、リハビリ医療部門を有するなどの医業内容等の違いがあり単純に比較はできないものの、全国の57.5人に比べ1.57倍となっている。職種別に全国平均と比較すると医師1.39倍、看護部門1.42倍、薬剤部門1.08倍、事務部門1.67倍、放射線部門8.50倍、臨床検査部門1.67倍となっている。

7 病院事業会計の廃止及び地方独立行政法人秋田県立病院機構への財産の引き継ぎ

病院事業会計は平成20年度をもって廃止され、事業会計終了時点におけるリハビリテーション・精神医療センターの保有財産（固定資産98億1,511万円、流動資産31億8,596万円）と、それに対応する負債1億4,193万円と資本128億5,914万円については、脳血管研究センター一分を含めてすべて地方独立行政法人秋田県立病院機構に引き継がれている。

リハビリテーション・精神医療センター
参 考 資 料

1 比較損益計算書

リハビリテーション・精神医療センター

区 分 科 目	平成20年度		平成19年度		対前年度比較	
	金 額 (a)	対医療 収益比	金 額 (b)	対医療 収益比	(a)-(b)	(a)-(b) (b)
	円	%	円	%	円	%
1 医 業 収 益 (A)	1,965,707,379	100.0	1,777,187,054	100.0	188,520,325	10.6
(1) 入 院 収 益	1,714,429,259	87.2	1,535,797,341	86.4	178,631,918	11.6
(2) 外 来 収 益	233,542,732	11.9	224,575,812	12.6	8,966,920	4.0
(3) そ の 他 医 業 収 益	17,735,388	0.9	16,813,901	0.9	921,487	5.5
2 医 業 費 用 (B)	3,553,717,003	180.8	3,413,102,715	192.1	140,614,288	4.1
(1) 給 与 費	2,002,259,330	101.9	1,896,949,673	106.7	105,309,657	5.6
(2) 材 料 費	268,802,597	13.7	247,817,257	13.9	20,985,340	8.5
(3) 経 費	707,083,419	36.0	681,697,477	38.4	25,385,942	3.7
(4) 減 価 償 却 費	556,419,515	28.3	569,587,287	32.0	13,167,772	2.3
(5) 資 産 減 耗 費	8,286,843	0.4	3,756,939	0.2	4,529,904	120.6
(6) 研 究 研 修 費	10,865,299	0.6	13,294,082	0.7	2,428,783	18.3
医療利益(損失)(A) - (B) = (C)	1,588,009,624	80.8	1,635,915,661	92.1	47,906,037	2.9
3 医 業 外 収 益 (D)	1,814,628,275	92.3	1,968,530,109	110.8	153,901,834	7.8
(1) 受取利息及び配当金	17,605,537	0.9	13,469,915	0.8	4,135,622	30.7
(2) 他 会 計 補 助 金	1,668,206,000	84.9	1,851,310,000	104.2	183,104,000	9.9
(3) 負 担 金 及 び 交 付 金	73,043,000	3.7	91,557,000	5.2	18,514,000	20.2
(4) そ の 他 医 業 外 収 益	55,773,738	2.8	12,193,194	0.7	43,580,544	357.4
4 医 業 外 費 用 (E)	376,647,574	19.2	362,185,006	20.4	14,462,568	4.0
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	289,985,867	14.8	302,341,278	17.0	12,355,411	4.1
(2) 雑 支 出	53,417,234	2.7	51,774,929	2.9	1,642,305	3.2
(3) 雑 損 失	33,244,473	1.7	8,068,799	0.5	25,175,674	312.0
経常利益(損失)(C) + (D) - (E) = (F)	150,028,923	7.6	29,570,558	1.7	120,458,365	407.4
当年度純利益(損失)(G)	150,028,923	7.6	29,570,558	1.7	120,458,365	407.4
前年度繰越利益剰余金(欠損金)(H)	16,484,041	0.8	13,086,517	0.7	29,570,558	226.0
当年度未処分利益剰余金(欠損金)	166,512,964	8.5	16,484,041	0.9	150,028,923	910.1
収 益 合 計 (A) + (D)	3,780,335,654	192.3	3,745,717,163	210.8	34,618,491	0.9
費 用 合 計 (B) + (E)	3,930,364,577	199.9	3,775,287,721	212.4	155,076,856	4.1

2 比較貸借対照表

リハビリテーション・精神医療センター

区 分 科 目	平成20年度		平成19年度		対前年度比較	
	金 額 (a)	構 成 比	金 額 (b)	構 成 比	(a)-(b)	(a)-(b) (b)
	円	%	円	%	円	%
1 固 定 資 産	9,815,110,493	75.5	10,222,118,567	75.9	407,008,074	4.0
(1)有 形 固 定 資 産	9,312,244,125	71.6	9,719,252,199	72.1	407,008,074	4.2
ア 土 地	1,938,533,643	14.9	1,938,533,643	14.4	0	0.0
イ 建 物	12,641,037,473	97.2	12,543,061,473	93.1	97,976,000	0.8
減価償却累計額()	5,841,881,081	44.9	5,348,607,367	39.7	493,273,714	9.2
ウ 構 築 物	359,021,937	2.8	359,021,937	2.7	0	0.0
減価償却累計額()	160,258,028	1.2	157,382,711	1.2	2,875,317	1.8
工 器 械 ・ 備 品	2,412,232,949	18.6	2,510,484,280	18.6	98,251,331	3.9
減価償却累計額()	2,037,572,195	15.7	2,127,113,111	15.8	89,540,916	4.2
才 車	22,588,502	0.2	25,081,100	0.2	2,492,598	9.9
減価償却累計額()	21,459,075	0.2	23,827,045	0.2	2,367,970	9.9
力 建 設 仮 勘 定	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(2)無 形 固 定 資 産	3,116,368	0.0	3,116,368	0.0	0	0.0
ア 電 話 加 入 権	3,116,368	0.0	3,116,368	0.0	0	0.0
(3)投 資	499,750,000	3.8	499,750,000	3.7	0	0.0
ア 投 資 有 価 証 券	499,750,000	3.8	499,750,000	3.7	0	0.0
2 流 動 資 産	3,185,962,781	24.5	3,249,503,059	24.1	63,540,278	2.0
(1)現 金 ・ 預 金	2,830,885,776	21.8	2,884,630,947	21.4	53,745,171	1.9
(2)未 収 金	332,619,569	2.6	345,734,910	2.6	13,115,341	3.8
ア 医 業 未 収 金	332,501,843	2.6	334,603,659	2.5	2,101,816	0.6
イ 医 業 外 未 収 金	117,726	0.0	11,131,251	0.1	11,013,525	98.9
ウ その他未収金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(3)貯 蔵 品	22,457,436	0.2	19,137,202	0.1	3,320,234	17.3
ア 薬 品	18,341,910	0.1	15,159,077	0.1	3,182,833	21.0
イ 診 療 材 料	4,115,526	0.0	3,978,125	0.0	137,401	3.5
(4)そ の 他 流 動 資 産	0	0.0	0	0.0	0	0.0
資 産 合 計	13,001,073,274	100.0	13,471,621,626	100.0	470,548,352	3.5
3 流 動 負 債	141,929,984	1.1	140,726,200	1.0	1,203,784	0.9
(1)未 払 金	131,126,107	1.0	130,069,934	1.0	1,056,173	0.8
ア 医 業 未 払 金	130,695,451	1.0	129,527,084	1.0	1,168,367	0.9
イ その他未払金	430,656	0.0	542,850	0.0	112,194	20.7
(2)未 払 費 用	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(3)そ の 他 流 動 負 債	10,803,877	0.1	10,656,266	0.1	147,611	1.4
ア 預 り 金	10,803,877	0.1	10,656,266	0.1	147,611	1.4
イ 前 受 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
負 債 合 計	141,929,984	1.1	140,726,200	1.0	1,203,784	0.9
4 資 本 金	12,291,919,250	94.5	12,716,618,467	94.4	424,699,217	3.3
(1)自 己 資 本 金	2,861,455,503	22.0	2,861,455,503	21.2	0	0.0
(2)借 入 資 本 金	9,430,463,747	72.5	9,855,162,964	73.2	424,699,217	4.3
ア 企 業 債	9,430,463,747	72.5	9,855,162,964	73.2	424,699,217	4.3
5 剰 余 金	567,224,040	4.4	614,276,959	4.6	47,052,919	7.7
(1)資 本 剰 余 金	733,737,004	5.6	630,761,000	4.7	102,976,004	16.3
ア 受 贈 財 産 評 価 額	105,276,004	0.0	2,300,000	0.0	102,976,004	4477.2
イ 補 助 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ウ 寄 附 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
エ その他資本剰余金	628,461,000	4.8	628,461,000	4.7	0	0.0
(2)利 益 剰 余 金 (欠 損 金)	166,512,964	1.3	16,484,041	0.1	150,028,923	910.1
ア 繰 越 利 益 剰 余 金 (繰 越 欠 損 金)	16,484,041	0.1	13,086,517	0.1	29,570,558	226.0
イ 当 年 度 純 利 益 (純 損 失)	150,028,923	1.2	29,570,558	0.2	120,458,365	407.4
資 本 合 計	12,859,143,290	98.9	13,330,895,426	99.0	471,752,136	3.5
負 債 資 本 合 計	13,001,073,274	100.0	13,471,621,626	100.0	470,548,352	3.5

3 経営分析表

リハビリテーション・精神医療センター

項 目	単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	全国平均	算 式 等	
自己資本構成比率	%	25.1	25.8	26.4	27.8	(自己資本金 + 剰余金) ÷ 総資本 × 100	
固定資産対長期資本比率	%	77.9	76.7	76.3	86.7	固定資産 ÷ (資本金 + 剰余金 + 固定負債) × 100	
流動比率	%	1,815.5	2,309.1	2,244.7	229.4	流動資産 ÷ 流動負債 × 100	
減価償却率	%	6.1	6.4	6.6	5.3	減価償却費 ÷ (固定資産 - 土地 + 減価償却費) × 100	
未収金回転率	回	5.7	5.5	5.8	5.9	医業収益 ÷ ((期首未収金 + 期末未収金) ÷ 2)	
医業収支比率	%	50.2	52.1	55.3	84.6	医業収益 ÷ 医業費用 × 100	
利子負担率	%	3.1	3.1	3.1	2.7	支払利息及び企業債取扱諸費 ÷ 企業債 × 100	
病 床 数	床	300	300	300			
職 員 数	人	233	236	251			
診 療 日 数	入 院 日	365	366	365			
	外 来 日	245	245	243			
患 者 数	年延入院 人	88,640	87,922	92,385			
	年延外来 人	15,897	16,779	16,287			
	合 計 人	104,537	104,701	108,672			
病 床 利 用 率	%	80.9	80.1	84.4	74.2	年延入院患者数 ÷ 年延病床数 × 100	
患 者 数	1日平均患者数	入 院 人	242.8	240.2	253.1	212.0	年延入院患者数 ÷ 入院診療日数
		外 来 人	64.9	68.5	67.0	133.0	年延外来患者数 ÷ 外来診療日数
	外 来 入 院 患 者 比 率	%	17.9	19.1	17.6	44.9	年延外来患者数 ÷ 年延入院患者数 × 100
	医師 1人1日当たり患者数	入 院 人	16.5	15.5	16.9	18.7	年延入院患者数 ÷ 年延医師数
外 来 人		3.0	3.0	3.0	8.4	年延外来患者数 ÷ 年延医師数	
看護部門 1人1日当たり患者数	入 院 人	1.4	1.4	1.5	1.8	年延入院患者数 ÷ 年延看護部門職員数	
	外 来 人	0.3	0.3	0.3	0.8	年延外来患者数 ÷ 年延看護部門職員数	
収 入	患者 1人1日当たり診療収入	入 院 円	17,193	17,468	18,557	14,791	入院収益 ÷ 年延入院患者数
		外 来 円	12,273	13,384	14,339	7,864	外来収益 ÷ 年延外来患者数
	計 円	16,445	16,813	17,925	12,646	入院・外来収益 ÷ 年延入院・外来患者数	
職 員 1人1日当たり診療収入	医 師 円	319,360	311,130	355,729	342,952	入院・外来収益 ÷ 年延医師数	
	看 護 円	28,104	28,367	31,926	33,644	入院・外来収益 ÷ 年延看護部門職員数	
	計 円	1,416	1,708	1,795	1,159	投薬薬品費 ÷ 年延入院・外来患者数	
費 用	患者 1人1日当たり薬品費	投 薬 円	113	59	79	89	注薬薬品費 ÷ 年延入院・外来患者数
		注 薬 円	1,529	1,767	1,874	1,247	投薬・注薬薬品費 ÷ 年延入院・外来患者数
	計 円	669	686	719	580	患者用給食材料費 ÷ 年延入院患者数	
入 院 患 者 1人1日当たり給食材料費	投 薬 %	114.1	103.8	98.9	118.4	投薬薬品収入 ÷ 投薬用薬品費 × 100	
	注 薬 %	85.8	84.2	58.7	114.6	注薬薬品収入 ÷ 注薬用薬品費 × 100	
	計 %	112.0	103.2	97.2	118.1	投薬・注薬薬品収入 ÷ 投薬・注薬薬品費 × 100	
診 療 報 酬 に 対 する 割 合	投 薬 注 薬 収 入 %	10.4	10.8	10.2	11.6	投薬・注薬薬品収入 ÷ 入院・外来収益 × 100	
	検 査 収 入 %	2.4	1.9	1.7	1.9	検査収入 ÷ 入院・外来収益 × 100	
	放 射 線 収 入 %	2.9	2.8	2.6	0.7	放射線収入 ÷ 入院・外来収益 × 100	
医 業 収 益 に 対 する 割 合	薬 品 費 %	9.2	10.4	10.4	9.3	薬品費 ÷ 医業収益 × 100	
	そ の 他 医 業 材 料 費 %	3.9	3.5	3.3	1.3	その他医療材料費 ÷ 医業収益 × 100	
	職 員 給 与 費 %	106.3	101.7	98.0	102.4	職員給与費 ÷ 医業収益 × 100	
検 査 の 状 況	患者100人当たり検査件数	件	92.5	93.6	94.5	71.4	年間検査件数 ÷ 年延入院・外来患者数 × 100
	患者100人当たり放射線件数	件	5.1	5.3	4.8	10.1	年間放射線件数 ÷ 年延入院・外来患者数 × 100
	検査技師 1人当たり検査件数	件	32,243	32,669	34,217	44,206	年間検査件数 ÷ 年度末検査技師数
	検査技師 1人当たり検査収入	千円	13,951	11,364	11,067	14,974	検査収入 ÷ 年度末検査技師数
	放射線技師 1人当たり放射線件数	件	1,076	1,105	1,044	16,515	年間放射線件数 ÷ 年度末放射線技師数
放射線技師 1人当たり放射線収入	千円	10,113	9,715	10,088	14,020	放射線収入 ÷ 年度末放射線技師数	
稼働病床100床当たり職員数	医 師 人	5.3	5.3	5.0	3.6	年度末(各種)職員数 ÷ 年度末病床数 × 100	
	看 護 部 門 人	52.3	52.7	55.3	38.9		
	薬 剤 部 門 人	1.3	1.3	1.3	1.2		
	事 務 部 門 人	8.0	7.7	8.0	4.8		
	給 食 部 門 人	0.7	0.7	0.7	2.9		
	放 射 線 部 門 人	1.7	1.7	1.7	0.2		
	臨 床 検 査 部 門 人	1.0	1.0	1.0	0.6		
	そ の 他 人	12.7	12.0	17.3	5.3		
全 職 員 人	83.0	82.3	90.3	57.5			
1床当たり償却資産	千円	27,627	25,936	24,579	10,406	(償却資産(建物・器械) - 減価償却累計額) ÷ 病床数	

・全国平均は、地方公営企業年鑑(平成20年度総務省調査)の「精神科病院」の平成19年度実績である。ただし、財務関係比率は、同年鑑の「都道府県立の全病院」の比率を採用している。

・総資本 = 負債 + 資本